

第五章 收納

第一節 收納ノ方法

鹽專賣法施行ノ結果鹽製造者ノ製造シタル鹽ハ其ノ自由處分ニ委セス政府ニ於テ之ヲ收納スルコトハ同法第七條ノ明記スルトコロナリ從テ鹽製造者カ鹽ヲ製造シタルトキハ左記ノモノヲ除クノ外總テ之ヲ政府ニ納付スルノ義務ヲ有スルモノトス

一 自家用鹽

鹽製造者ノ自家用ニ供スル鹽ニシテ政府ニ納付スルコトヲ要セサルモノハ一箇年一人ニ付二十斤トシ一家ヲ通シテ一箇年三百斤ヲ超過スルコトヲ得ス鹽製造者其ノ製造シタル鹽ノ一部ヲ自家用ニ供セムトスルトキハ豫メ申告シテ前記ノ制限數量以內ニ於テ鹽務官吏ノ検査ヲ受ケ政府ニ納付スヘキ鹽ト區別シテ貯藏スヘキモノトス

二 政府ヨリ賣渡シタル鹽ニ依リ再製シタル鹽

政府ヨリ賣渡シタル鹽ニ依リ再製シタル鹽ハ政府ニ納付スルコトヲ要セサルモ若鹽製造者カ政府ヨリ賣渡シタル鹽ヲ鹹水ニ混和シテ鹽ヲ製造シタルトキハ其ノ製造鹽ノ全部ヲ政府ニ納付スルヲ要ス但シ鹽務官吏ノ検査ヲ受ケ混和鹽及製造鹽ノ數量ニ付其ノ承認ヲ得タルトキハ混和鹽ノ數量ニ相當スル製造鹽ハ政府ニ納付スルコトヲ要セス

政府ハ主ナル產鹽地ニハ適當ニ收納機關ヲ配置シ鹽ノ收納及賣渡ヲ取扱ハシムルコトトシタリ從テ鹽製造者ノ納付スヘキ鹽ハ鹽製造者ヲシテ收納官署ニ持參シ之ヲ政府ニ納付セシムルコトト爲シタリ然レトモ產額寡少ニシテ交通不便ナル地方ニ在リテハ收納官署マテ鹽ヲ持參セシムルコト頗ル不便ナルモノアルニ依リ例外トシテ鹽製造者ノ納付スヘキ鹽ヲ政府ノ定メタル期日

及場所ニ於テ政府ノ指定シタル買受人ニ引渡スコトヲ命スルコトヲ得ルモノトシ其ノ引渡ヲ以テ政府ニ納付シタルモノト看做セリ此ノ方法ハ收納ト同時ニ賣渡ヲナス簡易ノ便法ナルヲ以テ普通ノ持參收納ト區別シテ指定引渡ト稱ス

鹽製造者ノ製造ニ係ル鹽ノ政府ニ歸屬スヘキハ專賣ノ結果ニシテ其ノ手續ハ政府ヨリ見ルトキハ收納ト稱シ鹽製造者ヨリ見ルトキハ納付ト云フ鹽製造者ハ代理人ヲ以テ鹽ノ納付ヲ爲スコトヲ得ルモノニシテ若運送業者カ鹽製造者又ハ其ノ代理人ヨリ納付ノ爲鹽ノ運送ヲ委託セラレタルトキハ運送中ハ其ノ代理人ト爲リタルモノト看做サル而シテ其ノ納付鹽ハ製造後少クトモ二日ヲ經過シタルモノナルヲ要ス左ニ納付秤量鑑定賠償金仕拂等順ヲ逐フテ收納ノ方法ヲ敘述スヘシ

納付 鹽製造者鹽ヲ納付セムトスルトキハ收納官署ニ於テ指定セラレタル一定ノ場所ニ鹽ヲ持參シ其ノ鹽ノ製造場所製造年月日包裝數及鹽數量等ノ必要事項ヲ申告ス收納取扱官吏ハ鹽製造者ノ氏名ヲ鹽製造許可臺帳ニ照査シ一定ノ納付書ニ製造人ノ氏名納付年月日竝申告事項ヲ記入シ納付人ニハ納付順番ニ依ル番號札ヲ交付シ現品ニハ納付書ノ番號ト同一番號ノ票札ヲ附スルモノトス但シ鹽納付者寡少ナルカ又ハ多數ナルモノ一人ノ代理人ニ依リ鹽ヲ納付スル場合ニ於テ賠償金仕拂上支障ナシト認ムルトキハ番號札ノ交付ヲ省略スルコトナキニ非ス而シテ納付鹽ニ付テハ先ツ包裝ノ良否ヲ檢シ成ルヘク多數ノ鹽ニ付鹽差ヲ以テ鹽質ノ齊一ヲ檢スルモノトス

秤量 鹽ノ數量計算ハ專賣前ノ取引慣例ハ容量ニ依リタルモ其ノ枱量方法如何ニ依リテハ大ニ其ノ數量ヲ異ニスルノ弊アルヲ以テ專賣鹽ノ收納賣渡ニ關シテハ全然其ノ重量ヲ秤定スルコトト爲セリ即チ納付鹽ノ數量ハ同一等級毎ニ全部ノ重量ヲ秤量シテ之ヲ定ムルヲ原則トス

但シ包裝シタル鹽ニシテ各包裝ノ數量略同一ナリト認ムヘキ鹽ニ付テハ全部ノ秤量ヲ略シ包裝百ニ付五ノ割合ヲ以テ適宜ノ包裝ヲ摘出シ之ヲ秤量シ風袋量ヲ控除シタルモノヲ包裝數ニテ除シ平均量目ヲ求メ之ニ全包裝數ヲ乘シ鹽ノ數量ヲ定ムルコトヲ得ルノ便法ヲ開キタリ納付鹽ハ散鹽ヲ除クノ外悉ク包裝ヲ施スヲ以テ特ニ原則ニ依ルノ必要アル場合ノ外ハ前記但書ノ如キ便法ニ依リテ鹽ヲ秤量スルヲ普通トス

鑑定 鹽ノ秤量ヲ終リタルトキハ技術官ハ品質類似シタルモノニ限り包裝百ニ付五ノ割合ヲ以テ各包裝ヨリ一定量ヲ摘出シ能ク混合シ可檢物ト爲シ其ノ乾濕色澤夾雜物ノ多少等ヲ查察シ標本ニ照シテ其ノ品質ヲ鑑定ス之ニ由リ定マリタル等級ハ之ヲ鹽納付書ニ記入シ納付人ニ示シテ異議ノ有無ヲ質スモノトス納付人異議アルトキハ即時其ノ要領ヲ具シ再鑑定ヲ求ムルコトヲ得但シ賠償金ノ請求ヲ爲シタルトキハ此ノ限ニ在ラス再鑑定ノ申立アリタルトキハ鹽納付書欄外ニ其ノ旨ヲ記入シ鹽務局長ハ二人以上ノ鑑定人ヲシテ分析鑑定ヲ爲サシメ其ノ結果ニ依リ更ニ等級ヲ決定ス之ニ對シテハ異議申立ノ途ナシ

鹽ノ鑑定終リタルトキハ納付人ヲシテ解裝シタル鹽ヲ包裝セシメ其ノ他ノ納付鹽ト共ニ之ヲ倉庫又ハ指定ノ場所ニ運ハシム

賠償金交付 以上ノ手續ヲ終リタルトキハ收納一件毎ニ賠償金額ヲ算出シテ之ヲ鹽納付書ニ記入シ賠償金仕拂ノ手續ヲ爲ス即チ納付人ヲシテ納付書ニ賠償金領收ノ證印ヲ爲サシメ番號札ト引換ニ仕拂請求書又ハ現金ヲ交付スルモノトス收納鹽ノ賠償金仕拂ニ關シテハ主任ノ官吏ニ現金前渡ヲ爲スコトヲ得

以上ハ鹽製造者カ鹽務官署ニ鹽ヲ持參納付スル場合ニ於ケル普通ノ收納方法ナリ指定引渡ニ在リテハ鹽務官吏カ鹽製造者鹽引取人ト共ニ現場ニ出張シ收納ト同時ニ賣渡ヲ併行スルモノトス

此ノ指定引渡地ハ鹽務局長ニ於テ稟請ノ上之ヲ定メ當該鹽製造者ニ其ノ旨ヲ通知シ一方ニハ豫メ其ノ製造シタル鹽ヲ引取ルヘキ者ヲ定メ鹽務官署ノ通知ニ依リ直ニ鹽ノ引取ヲ爲スヘキコトヲ承諾セシメ置キ鹽製造者ヨリ鹽ノ製造高ヲ申告シタルトキハ相當ノ時期ニ於テ其ノ引取人ニ通知シ鹽務官吏ト共ニ引渡場所ニ臨マシム而シテ鹽ノ秤量鑑定賠償金交付等ノ收納方法ハ前ニ述ヘタル普通ノ收納手續ニ依リ唯異ナルモノアルハ賣渡手續ヲ同時ニ執行シ鹽ノ出納ヲ爲ササルニ在リ即チ引取人ニ對シ賣渡金額ノ納入ヲ命シ現品ノ引取ヲ完了セシメ鹽指定引渡命令書ニ鹽領收ノ證印ヲ徴スルモノトス此ノ如クニシテ鹽務官吏引渡命令ノ執行ヲ終リタルトキハ鹽務局長ニ復命シ其ノ承認ヲ受クヘキモノトス

政府ヨリ賣渡ササル鹽ニシテ犯人以外ノ所有ニ係ルモノハ鹽務官署之ヲ收納ス其ノ收納手續ハ前ニ述フル收納方法ニ準シ取扱ヒ他物ヲ混和シタル鹽ヲ除クノ外技術官ヲシテ其ノ品質ヲ鑑定セシメ相當ノ賠償金ヲ所有者ニ交付スルモノトス

船積ノ爲鹽ヲ稅關ニ送致シ若ハ陸揚シ所定ノ時間内ニ引取船積發送又ハ倉入ヲ爲サスシテ稅關ニ於テ關稅法第四十六條ニ依リ收容シタル鹽ニ對シ其ノ收容ノ日ヨリ六箇月以内ニ之カ解除ノ申告ヲ爲ス者ナキトキハ其ノ鹽ハ鹽專賣法第三十四條ニ依リ收納スルコトトシ左ノ通牒ヲ爲シタリ

大藏省主稅局長通牒第四九四八號 (明治三十八年十一月二十八日)

△鹽務局

外國鹽ニシテ專賣法施行前ニ注文シタルモノ延著シ又ハ注文ニ依ラズシテ在外商人ヨリ輸送シ來レル見本ノ如キ少量鹽ハ專賣法第三十四條ニ依リ稅關長ヨリ、其ノ見本ト認メ難キ多量鹽ハ荷主又荷受人ヨリ輸入取扱人ニ交渉ノ上便宜取扱人ヨリ所轄鹽務局へ收納方取計相成候様致度尤モ見本ニ在テハ賠償金ヲ支拂ハサルコトニ致度尙稅關へハ別紙及通牒候間御了知相成度

大藏省主稅局長通牒第四九四八號 (明治三十八年十一月二十八日)

△稅關長

稅關ニ於テ關稅法第四十六條ニ依リ收容シタル鹽ニシテ其ノ收容ノ日ヨリ六箇月以内ニ同法第四十八條ノ申告ヲ爲ス者ナク尙同法第五十條第二項ノ期限

内ニ第四十八條ノ申告ヲ爲ス者ナキトキハ三十三年三月坤第三〇一三號ヲ以テ及通牒候葉煙草ノ例ニ準シ御取扱相成度尤モ鹽務局へハ別紙ノ通及通牒候間御了知相成度

輸入「ハム」「ペーコン」「チーズ」等ノ包藏鹽取扱ニ付左ノ通省議ヲ決シ通牒シタリ

大藏省主税局長通牒臨第一六八二號 (明治三十九年四月十七日)

△鹽務局長
税關長

輸入「ハム」「ペーコン」「チーズ」等ノ包藏鹽取扱方ニ付テハ嘗テ本年二月五日臨第四〇二號ヲ以テ通牒ノ次第モ有之候處該包藏鹽ハ爾今所轄鹽務局(税關扱)當該税關(鹽務局扱)ト協議ノ上左ノ通り御取扱相成り度

一 「ハム」「ペーコン」「チーズ」等ノ包藏鹽ノ輸入アリタルトキハ當該税關ハ直ニ之ヲ所轄鹽務局ニ通知スルコト

二 鹽務局ハ税關ヨリ「ハム」「ペーコン」「チーズ」等ノ包藏鹽輸入ノ通知ヲ受ケタルトキハ直ニ之ヲ檢定シ鹽專賣法第三十四條ニ依リ他物ヲ混和シタルモノヲ除クノ外該包藏鹽ノ原價及品質等ヲ調査シ鹽務局長ノ適當ト認ムル支拂金ヲ荷主ニ交付シテ之ヲ收納シ若シ荷主ニ於テ包藏鹽ノ引取ヲ希望スルト

キハ指定引渡ノ例ニ準シ直ニ之ヲ荷主ニ賣渡スコト此ノ場合ニ於ケル專賣收益率ハ其ノ包藏鹽ニシテ脂肪及臭氣ヲ有シ精製品タルノ價値ヲ有セサル

トキハ粗製品ノ收益率ニ依リ取扱フコト

三 包藏鹽ニシテ「ハム」「ペーコン」「チーズ」等ノ重量百ニ對シ五以下ナルトキハ税關ヨリ鹽務局ニ通知スルノ外收納賣渡ノ手續ヲ爲スヲ要セス單ニ該包藏鹽ノ取締方ニ注意スルコト

追テ本文ノ取扱ヲ爲スモ尙ホ主タル輸入品ノ保存ニ必要ナル數量ヲ超エテ故ラニ良好ナル外國鹽ヲ多額ニ輸入シ法第三條ノ法網ヲ潛ルモノナキヲ保シ難ク候ニ付之カ取締方ニ付常時御注意相成り度申添候

指定引渡地設定ニ關シ左ノ通牒ヲ爲シタリ

大藏省主税局長通牒臨第五八五號 (明治三十九年二月十七日)

從來鹽指定引渡地ノ認可申請ノ際其ノ變更ヲ要スヘキ事由不明ノ爲メ調査上甚タ困難致候向モ有之候ニ付自今該申請書ニハ必ス其ノ局所管内略圖ヲ添附シ指定引渡希望地ト最近持參ノ收納地及局所間ト運輸關係並距離其ノ他指定引渡地ニ變更ヲ要スル事由等參考トナルヘキ點ヲ簡單ニ圖中ニ記入相成度

追テ新ニ製鹽ヲ許可シタル地ヲ指定引渡地ト爲サムトスル場合モ本文同様御取扱相成度候且又指定引渡ハ成ルヘク制限致度所存ニ有之候間十分御注意有之度候

遺失鹽ニ付テハ政府ヨリ賣渡シタルモノニ非サルモノハ勿論政府ヨリ賣渡シタルコト判明ナラ

サル鹽モ警察官署ヨリ鹽務局ニ交付シタルトキハ鹽專賣法第三十四條ニ準シ收納スルコトニ内

務省ト交渉シ左記ノ通牒ヲ發シタリ

撫養鹽務局長照會第三六九一號 (明治三十八年十二月二十二日)

撫養鹽務局長照會第三六九一號 (明治三十八年十二月二十二日)

撫養鹽務局長照會第三六九一號 (明治三十八年十二月二十二日)

撫養鹽務局長照會第三六九一號 (明治三十八年十二月二十二日)

撫養鹽務局長照會第三六九一號 (明治三十八年十二月二十二日)

撫養鹽務局長照會第三六九一號 (明治三十八年十二月二十二日)

撫養鹽務局長照會第三六九一號 (明治三十八年十二月二十二日)

撫養鹽務局長照會第三六九一號 (明治三十八年十二月二十二日)

撫養鹽務局長照會第三六九一號 (明治三十八年十二月二十二日)

撫養鹽務局長照會第三六九一號 (明治三十八年十二月二十二日)

撫養鹽務局長照會第三六九一號 (明治三十八年十二月二十二日)

撫養鹽務局長照會第三六九一號 (明治三十八年十二月二十二日)

撫養鹽務局長照會第三六九一號 (明治三十八年十二月二十二日)

撫養鹽務局長照會第三六九一號 (明治三十八年十二月二十二日)

鹽務官吏カ職務執行上嫌疑者ト認メラルヘキ者カ其ノ所持シ居ル鹽ヲ放棄シ逃走等ヲ爲シタル場合ニ於テハ之ヲ拾得物トシテ遺失物法ニ依リ取扱フコトハ警察署ノ處置トシテハ差支候事ト被存候得共犯情及放棄者(犯則嫌疑者)不明ノ場合ハ置去鹽ノ處置ハ其ノ拾得場所カ遺失物法第十條ニ該當セサル場合ニ限リ鹽務局ヨリ警察署ヘ差出シ拾得物トシテ取扱候方可然ト被存候處其ノ拾得シタル鹽カ政府ヨリ賣渡シタル鹽ナルヤ否ヤ(或ハ犯則物件ナルヤ否)判明セサル場合ニ於テハ遺失物法施行細則第三條ニ依リ賣却ヲ爲スニ際シ鹽專賣法第三十四條ヲ準用シ鹽務局ヘ收納スルモ差支ナキ様被存候モ聊カ疑義ニ涉リ候義ニ付一應御局議承知致度若シ前陳見込ノ通トスレハ一般ノ取扱ヲ一定ニシ且其ノ筋ヘモ相當ノ御交渉被相逐候様致度

大藏省主稅局長回答臨第一六九三號(明治三十九年四月十八日)

客年十二月二十二日附第三六九一號ヲ以テ御照會ニ係ル遺失鹽取扱方ニ關スル件ハ別紙ノ通內務省ヨリ各廳府縣(通牒濟相成候ニ付之ニ該當スル遺失鹽

ニアリテハ鹽專賣法第三十四條ヲ準用シ收納ノ事ニ御取計相成度尤モ成ルヘク指定引渡ノ手續ヲ以テ御處理相成可然

內務省祕乙第五二號(明治三十九年四月十三日)

廳府縣(東京ヲ除ク) 內務省警保局長

遺失物法ニ依リ届出ヲ受ケタル鹽ニシテ政府ヨリ賣渡シタルモノニアラサルトキハ鹽專賣法第三十四條ニ依リ該鹽ハ鹽務局ヘ交付可相成ハ勿論ニ候ヘ共政府ヨリ賣渡シタルモノナルコト判明ナラサル鹽モ遺失物法第二條ニ依リ處分シ而シテ該鹽ハ之ヲ賣却セス所轄鹽務局ニ交付シ專賣法第三十四條ノ賠償金ヲ以テ賣却代金ト看做シ處理候様致度依命此段及通牒候也

追テ右運搬ニ要スル費用ハ鹽務局ニ於テ支辨スル筈ニ有之候

當初收納事務ノ取扱ニ付テハ明治三十八年五月大藏省訓令ヲ以テ鹽務局事務取扱手續中ニ之ヲ規定シタリシカ明治四十一年七月鹽務局事務取扱手續ヲ廢止シ同時ニ專賣局長官達ヲ以テ鹽收納賣渡事務取扱手續ヲ制定シ收納事務ノ簡捷ヲ圖ル爲其ノ取扱ヲ改メ包裝鹽ハ收納一件毎ニ同一等級同一包裝中ヨリ二箇以上ヲ摘出シ之ヲ秤量シテ風袋量ヲ控除シ各法定ノ實量アリタルトキハ包裝箇數ヲ調査シ之ヲ其ノ定量ニ乘シ鹽ノ數量ヲ定ムルコトニ改メタリ

收納鹽ノ秤量ニ付公差ヲ全廢スルコト及包装材料ノ精選、叭包裝ノ等級記號押捺方等ニ關シ左記ノ如ク通牒シタリ

專賣局收納部長通牒甲第四三九六號(明治四十一年十一月十八日)

鹽收納事務ニ付左記ノ點特ニ注意可有之

- 一 收納鹽一包裝ノ數量カ法定斤數ニ對シ過不足アル場合ノ取扱方ニ付テハ明治三十九年五月十五日主祕第二四五號主稅局長通牒ノ次第有之候處既ニ三箇年ノ經驗ヲ有スル今日最早手心ヲ用ユル必要モ有之間敷候條爾今上下共公差ヲ認メサルコトニ取扱相成度
- 二 收納鹽包装材料ヲ精選スルハ勿論其ノ編方法及結束方法ニ付常ニ充分ノ注意ヲ拂ハシムヘキハ屢次及通牒置候通りニ有之候處尙其ノ重量等漸ク訓令所定ノ標準ニ達シ得ルモノハ假令ヘ粗雜ノモノト雖之カ改善ヲ強ヒ得サルヤニ解釋セル尙モ有之趣然ルニ右訓令ハ其ノ最低限度ヲ示サレタルモノニシ

テ免角相當期間ノ貯藏ト遠隔ノ回送ニ堪ヘキ堅牢ノ包裝ナラサルヘカラサルハ今更喋々ヲ要セサル儀ニ付客月十九日甲第四〇三〇號通牒ノ趣旨ヲ貫徹候様細心注意相成度

三 收納鹽秤量ノ際

(イ) 皆掛重量(豫テ各種類毎ノ風袋量ヲ假定シ置キ之ヲ法定斤量ニ加算シテ標準トナス)ヲ檢シテ風袋質量ヲ秤ラサル向有之趣右ハ包裝ノ精粗ヲ覈査スル上ニ於テ其ノ他弊害ヲ伴フヘキモノアルヘキニ付各檢體毎ニ必ス之ヲ解裝シ風袋質量ヲ秤量スルコトニ取扱方一定ヲ期セラレ度

(ロ) 一口ニ包裝以上ノ可檢鹽ヲ摘出シタル場合ニ於テハ之ヲ同時ニ秤量シ包裝數ニ平均シテ其ノ數量ノ適否ヲ檢セラルル向有之趣右ハ各包裝重量ノ不同ノ有無ヲ檢覈スル能ハサル結果トナルニ依リ必ス一包裝毎ニ秤量シ甲乙著シキ差異アルモノハ一々之ヲ法定斤數ニ改裝セシムル等各包裝數量ノ均等ヲ期スルコトニ注意相成度

四 從來鹽ノ包裝ニ商標若ハ產地名ヲ烙記スルモノ中ニハ之ヲ編符上ニ押捺シテ符繩ヲ燒毀セルモノ有之趣元來蕪俵ハ完全ノモノニテモ免角脆弱ニシテ包裝鹽ニ損害ヲ生セシメントスル虞有之折柄ニ付之ヲ烙記ノ場所ニ付自今嚴密ノ注意ヲ加ヘシムル様取計相成度

五 鹽ノ等級記號ハ包裝ノ看易キ場所ニ附著スヘキハ素ヨリニ有之候處臥包裝鹽ニ對シテハ其ノ底部ニ押捺スルヲ最モ適當ト存候條右ニ取扱相成度

鹽ヲ收納スルニ際シ秤量ノ爲摘出シタル檢定包裝ニハ記號ヲ押捺スルコト及等外鹽ノ收納方等ニ付左記ノ通牒ヲ發シタリ

專賣局收納部長通牒甲第一三三〇號 (明治四十二年四月十九日)

今般鹽收納實渡事務取扱手續改定相成候ニ就テハ右手續ヲ履行セラルヘキハ勿論尙左記事項ニ注意シ事務執行上ノ圓滿ヲ期セラレ度 右依命

一 鹽秤量鑑定ノ爲包裝鹽ヲ解裝シタル場合ニ於テハ篩ヲ用ユルコトナク一定ノ秤量槽ヲ用ユルコト

二 鹽秤量ノ爲摘出シタル檢定包裝ニハ檢ノ記號ヲ赤肉ニテ押捺スルコト

三 鑑定ノ爲可檢鹽ヲ採收セムトスルトキハ秤量ノ際ニ解裝シタル鹽ヲ秤量槽中ニ攪拌混合スルコト

四 鹽ノ收納ハ豫メ鹽田所在ノ遠近、鹽田戸數ノ多少及鹽產額ノ多寡等ヲ勘案シテ適切ナル收納計畫ヲ立テ日ニ依リ場所ニ依リテ收納事務ニ著シキ繁閑ナキヲ期シ官民相互ノ利便ヲ圖ルコト

五 鹽收納ノ際鹽製造者ノ氏名ヲ鹽製造許可臺帳ニ照查スヘキモノナルモ日々ノ收納ニ在リテハ鹽製造者氏名ノ確認セラルヘキモノハ必スシモ之ヲ照查スルニ及ハサルコト

六 等外鹽ヲ收納スルハ假令引取人アル場合ト雖肥料、選種等ノ用途ニ使用セラルルモノニ限り其ノ他ハ絕對ニ之ヲ收納セシメテ乾燥等適宜ノ處理ヲ命シ到底處理ノ見込ナキモノハ石釜築造用ニ使用セシムルカ又ハ鹹水溜ニ投入セシムルカ或ハ沼井若ハ鹽田地盤ニ撒布セシメ其ノ他ハ廢棄セシムル等相當ノ措置ヲ施サシメ以テ漸次等外鹽絶滅ノ方針ヲ採ルコト

七 鹽製造高表、鹽等級別收納高表及鹽包裝別收納高表ノ年度末報告ヲ廢止シタルハ事務ノ簡約ヲ期スルノ目的一出テタルモノナルヲ以テ該諸表中毎月ノ累計就中三月末ノ累計ニ於テ違算ナキ様特ニ注意スルコト

前項一號、二號ニ據リ難キ事情アルトキハ其ノ事由及地方等ヲ具シ稟申スルヲ要ス

鹽八年ノ豐凶ニ依リ其ノ產額ニ多少アルヲ免レスト雖其ノ消費額ハ概シテ毎年一定セルヲ以テ

凶年ニ於ケル鹽ノ不足ヲ補フ爲備荒貯藏ノ必要ナルヲ感シ明治四十二年六月散鹽ヲ以テ備荒用貯藏ニ充當スルコトヲ局議決定シタリ右ノ備荒貯藏用ニ供スル散鹽ノ收納方ハ別ニ通牒ヲ以テ之ヲ定メタリ即チ左ノ如シ

專賣局 販賣部長 通牒甲第二二五七號 (明治四十二年六月二十二日)

本月四日第三八四四號ヲ以テ備荒用散鹽貯藏ニ關スル局議決定事項及通牒置候處右ハ單ニ政府ノ利便ノミナラス一面倉庫ノ收容力ヲ大ニシ鹽ノ收納ヲ容易ナラシムルコトヲ得ヘク結局官民相互ノ便利トモナルヘキ機宜ノ處置ト被存候條之カ收納ニ際シテハ豫メ當業者ニ對シ其ノ趣旨ノ在ルトコロヲ說明シ誤解苦情等起サシメサル様圓満ニ實行スルコトニ致度尤モ右散鹽貯藏ノ爲メニスル鹽ノ收納ハ普通ノ收納ニ比シテ特殊ノ取扱ヲ要スヘキヲ以テ自然多クノ手數ト時間トヲ要シ爲ニ當業者ノ苦情ヲ惹起スコトナキヲ保セサルニ因リ收納ノ際ハ深ク官民相互ノ便利ヲ稽ヘ可成敏活ニ之ヲ執行スヘキハ勿論ノ義ニ有之候間右御舍ノ上其ノ收納方ニ付テハ左記ノ通執行相成度 右依命

一 備荒用散鹽貯藏ノ爲ニ收納スヘキ鹽ハ成ルヘク五等鹽又ハ四等鹽ノ一種ニ限ルモノトス但シ局議決定第四號但書ノ場合ハ此ノ限ニ在ラス

二 納付鹽ハ鹽ノ漏洩スル如キコトナク運搬上差支ナキ程度ニ於テ鹽製造者ヲシテ一應古吹若ハ不合格ノ吹ヲ以テ假包裝ヲ爲サシメ別ニ明治三十八年十月二日大藏省告示第五八二號並本年二月五日甲第四二〇號ニ依ル包裝材料(繩共)ヲ同時ニ納付セシムルモノトス

前號ノ古吹若ハ不合格吹ハ散鹽貯藏用鹽ノ納付ニ限リ鹽製造者ヲシテ數回ニ之ヲ使用セシムルモノトス地方ニ依リ古吹ノ供給寡少ナルカ又ハ前號ニ依ル不便ナリト認ムル場合ニ在リテハ鹽製造者ヲシテ散鹽ノ儘持參セシムルコトヲ得此ノ場合ニ於テモ鹽斤量ニ相當スル規定ノ包裝材料ヲ添附セシムルモノトス

三 假包裝ノ風袋量ハ必スシモ一定スルコトヲ要セサルモ其ノ鹽ノ實量ハ必ス八十斤又ハ四十斤ノ斤量ヲ保有セシムルコト而シテ鹽刺ヲ以テ成ヘク多數ノ包裝鹽ニ付鹽質ノ齊否ヲ檢スルハ勿論トス

四 鹽ノ秤量ハ散鹽ニ在リテハ倉入ノ際其ノ全部ニ付鹽ノ實量ヲ秤量シ假包裝シタル鹽ニ在リテハ收納一件毎ニ同一包裝中ヨリ包裝百ニ付五ノ割合(包裝百ニ付五ノ割合カ總數五十以上ニ上ルトキハ五十トス)ヲ以テ適宜包裝ヲ摘出シ各別ニ之ヲ秤量シテ風袋量ヲ控除シ各法定ノ實量アリタルトキハ包裝筒數ヲ調査シ之ヲ其ノ定量ニ乘シ鹽ノ數量ヲ定ムルモノトス但シ鑑定用ノ可檢鹽ハ收納一件毎ニ同一種類ノ包裝中ヨリ二筒以上ヲ摘出シ其ノ各包裝ヨリ一定量ヲ採收スルコト

五 鹽ノ秤量鑑定(散鹽收納ノ場合ニ於テハ鑑定ヲ秤量ノ先ニ行フコトヲ得)ヲ終リタルトキハ納付人ヲシテ之ヲ倉庫内指定ノ場所ニ運ヒ込マシメ假包裝鹽ニ付テハ一々其ノ鹽ヲ指定ノ場所ニ放出セシメ可成多クノ坪數ヲ占メサル様正シク積上ケシメ空吹ハ之ヲ持歸ラシムルモノトス

前號ノ鹽ヲ放出スル際其ノ取扱方粗漫ノ爲落鹽ヲ生シ又ハ空吹ニ鹽ヲ殘留シテ持歸ルカ如キハ管ニ收納鹽ノ缺減ヲ多カラシムルノミナラス取締上危險ノ虞アルヲ以テ振ヒ落ノ際ハ如上ノ不取締ナキ様收納取扱官吏又ハ巡視ヲシテ嚴重ニ之ヲ監視セシムルヲ要ス

六 別途納付ニ係ル包裝材料ハ收納ノ際適宜ノ筒數ニ付其ノ品質ノ眞否ヲ檢査シタル上別途適宜ノ箇所(例之ハ倉庫ノ天井ニ便宜細木又ハ竹ヲ横ヘ其ノ上ニ貯藏スル如シ)ニ之ヲ藏置シ鼠族ノ侵害ヲ防キ且汚損ナキ様常ニ保存方ニ注意スルモノトス

七 貯藏鹽ハ時ノ經過ニ從ヒ上、中、下層ニ互リ益シ其ノ品質ニ相異ヲ來スヘキハ勿論若其ノ鑑定ヲ誤ルトキハ官鹽ノ信用ニモ關スルカ故ニ之カ回送、賣渡ヲ爲サムトスルトキハ技手ヲシテ終始立會ヲ爲サシメ鹽ノ各品質ニ應シ數等級ニ分チテ嚴正ニ鑑定ヲ行フモノトス但シ鹽貯藏ノ儘各品質ノ鑑定ヲ行

七 難キ場合ニ於テハ包裝ノ際鑑定ヲ行フコトヲ妨ケス

八 貯藏鹽ノ回送、賣渡ノ際鑑定、秤量ヲ終リタルトキハ別途貯藏置ニ係ル包裝材料ヲ以テ法定ノ包裝ヲ施シ同時ニ鹽品質ニ相當スル等級記號ヲ其ノ包裝面ニ附著スルモノトス

九 第二號ニ依リ收納シタル鹽ノ賠償價格ハ普通賠償價格(添附納付ニ係ル包裝ノ種類ニ從ヒ規定ノ額ヲ加フ)ニ依ルモノトス

其ノ後收納ニ際シ其ノ一件ノ包裝數三十箇以下ニシテ鹽ノ品質、數量共ニ不同ナシト認メラルモノニ付テハ二箇以上ヲ摘出スルノ要ナキモノト認メ收納事務ノ簡捷ヲ期シ大正元年十一月手續ニ改正ヲ加ヘ如上ノ場合ニ限リ摘出包裝ヲ一箇迄ニ低減シ得ルコトトセリ而シテ摘出包裝ハ解裝ノ上鹽包裝ノ量目ヲ各別ニ秤量スルコトトシタリ

前記收納ニ關スル一般ノ取扱ニ付テハ明治三十八年五月鹽務局事務取扱手續中ニ之ヲ規定シ爾後數回ノ改正ヲ經今日ニ至レリ(本手續ハ唯收納事務ニ關スル規定ニ止マラサルモ其ノ沿革ヲ通覽スルニ便ナラシムル爲メ本章ニ於テ本手續ノ改廢ニ付全部ヲ記載スルコトトシタリ)

大藏省訓令第四十三號 (明治三十八年五月九日)

鹽務局事務取扱手續(省略)第二章 第三節 參看

手續第五十條ニ專賣法違反ニ依リ徵收スル追徵金ノ取扱ハ賣渡價格ノ差額ニ對スル追徵ニ準シ取扱フコトトナレルモ右ハ之ヲ區分シ取扱フヲ可トシ左ノ改正ヲ爲シタリ

大藏省訓令第五十六號 (明治三十八年七月八日)

明治三十八年五月大藏省訓令第四十三號鹽務局事務取扱手續第五十條及第三十四號書式備考中及鹽專賣法第二十五條ヲ削ル

明治三十八年十月特別用途ニ鹽酸製造用及選種用ヲ加ヘ尙味噌ヲ以テ溜醬油ヲ釀造シタルモノニ在リテハ其ノ味噌ニ對シテモ交付金ヲ下付スルコトニ專賣鹽特別定價賣渡及交付金下付

規則ノ改正アリ且漁獲物鹽藏用ニ使用スル鹽ノ未使用證明ヲ爲スコト及鹽ノ分析方法ヲ改ム
ルコト等ニ付鹽務局事務取扱手續中左ノ改正ヲ爲シタリ

大藏省訓令第六十八號 (明治三十八年十月十日)

明治三十八年^五月大藏省訓令第四十三號鹽務局事務取扱手續中左ノ通改正シ明治三十八年十月十日ヨリ之ヲ施行ス

第二十七條第一項中「曹達」ノ上ニ「鹽酸」ヲ「肥料」ノ下ニ「選種」ヲ加ヘ第二項中「溜醬油」ノ釀造又ハ「削
ル

第二十八條ヲ第二十八條ノ一ニ改メ同條中第十二號書式ヲ第十二號書式ノ一ニ改ム

第二十八條ノ二 鮭、鱒、鯉、鰻、鰩、獸ノ鹽藏用ニ使用スル爲特別定價ヲ以テ鹽ノ賣渡ヲ受ケタル

者其ノ未使用鹽ニ付承認ヲ申請スルトキハ第十二號書式ノ二甲ニ依リ買受年月日、數量、賣渡
鹽務局名及使用ノ年月日、數量、場所、未使用鹽ノ數量及事由ヲ記載シタル未使用鹽承認申請書
ヲ提出セシメ鹽賣渡通知書及鹽使用濟證明書ニ照査シ其未使用鹽ヲ檢査シ同號書式乙ノ未
使用鹽證明書ヲ交付シ之ト同時ニ同號書式丙ニ依リ其ノ旨ヲ賣渡鹽務局ニ通知スヘシ

第三十條第一項中「賣渡」ノ通知ヲ爲スヘシヲ「鮭、鱒、鯉、鰻、鰩、獸ノ鹽藏用ニ使用スルモノニ在リテ
ハ鹽藏地所轄鹽務局ニ賣渡ノ通知ヲ爲スヘシ但シ帝國外ニ於テ鹽藏スルモノニ在リテハ出港
地所轄鹽務局ニ通知スヘシ」ニ改ム

第四十六條中第二號及第四號ヲ左ノ如ク改メ第三號中「蒸餾水五十分」ヲ「蒸餾水百分」ニ第五號中
「百四十度」ヲ「百三十五度乃至百四十度」ニ改ム

一 第一號ノ溶液百立方センチメートルヲ取り約五瓦ノ炭酸重土ヲ加ヘ約十五分間煮沸シ

後蒸餾水ヲ加ヘテ百瓦トナシ之ヲ濾過シタル後其ノ濾液五十瓦ヲ秤取シ二分ノ一定規
炭酸亞爾加里十立方センチメートルヲ加ヘ約十五分間煮沸シ蒸餾水ヲ加ヘ百瓦トナシ
テ濾過シ其ノ濾液八十瓦ヲ秤取シ之ニメチールオレンヂ液ヲ加ヘテ標示藥トナシ二分
ノ一定規鹽酸液ヲ以テ過剩ノ炭酸亞爾加里ヲ逆測シ亞爾加里金屬以外ノ金屬ト化合シ
タル鹽素ノ量ヲ算出スヘシ

四 第一號ノ溶液二十六立方センチメートルヲ取り蒸餾水ヲ加ヘテ二百立方センチメー
ルヲ分取シ格魯謨酸加里液ヲ標示藥トナシ十分ノ一定規硝酸銀液ヲ以テ總鹽素量ヲ檢
定スヘシ

第四十九條中特別定價ヲ以テ賣渡シタル鹽ニ付ヲ專賣鹽特別定價賣渡及交付金下付規則ニ依
リ鹽代金ノニ改ム

第五十一條中醬油釀造用ノ下ニ「鹽酸」ヲ「肥料」ノ下ニ加ヘ「醬油查定證明書」ヲ削ル
同條ニ左ノ一項ヲ加フ

溜醬油釀造用ニ使用シタル味噌ニ對シ交付金ノ下付ヲ請求セムトスル者アルトキハ第十八
號書式ノ請求事項欄ニ其ノ用途、使用ノ場所、數量及年月日ヲ記載シタル交付金下付請求書ニ
味噌使用證明書ヲ添附シ之ヲ提出セシムヘシ

第五十三條中曹達ノ上ニ「鹽酸」ヲ加ヘ「肥料」ノ下ニ「選種」ヲ加フ

第五十四條中「鹽藏場所」ノ下ニ「鹽藏年月日」ヲ加フ

(書式省略)

明治三十九年一月鹽出納簿ノ様式ヲ左ノ如ク改正シタリ

大藏省訓令第一號 (明治三十九年一月二十四日)

明治三十八年^五月大藏省訓令第四十三號鹽務局事務取扱手續中第二十二號書式ヲ左ノ通り改正
再シ三十九年度ヨリ施行ス
(書式省略)

明治三十九年三月專賣鹽特別定價賣渡及交付金下付規則改正ノ結果醬油釀造用鹽ヲ特別用途中
ヨリ削除シタルニ伴ヒ改正ヲ要スヘキ事項其ノ他擔保ニ關スル帳簿ニ改正ヲ加ヘ、鹹水ニ關スル
規定ヲ設クル等鹽務局事務取扱手續中ニ改正ヲ爲シタリ

大藏省訓令第十二號(明治三十九年三月三十一日)

明治三十八年^五月大藏省訓令第四十三號鹽務局事務取扱手續中左ノ通改正ス

第二十七條中醬油釀造用ニ使用スルモノニ在リテハ普通醬油溜醬油ノ區別及使用場所ヲ鹽專

賣法ヲ施行セサル地ニ移出スルモノニ在リテハ移出港、移出先ニ、帝國外ヲ鹽專賣法ヲ施行セサ

ル地ニ移出スルモノニ在リテハ移出港、移出先ニ、帝國外ヲ鹽專賣法施行地外ニ改ム

第三十條中醬油釀造用ニ使用スルモノニ在リテハ使用地所轄稅務署ニ、鹽專賣法ヲ施行セサ

ル地ニ移出スルモノニ在リテハ移出港所轄鹽務局ニ、帝國外ヲ鹽專賣法施行地外ニ改メ、輸出

先ノ次ニ移出港、移出先ヲ加フ

第五十一條中醬油釀造用及第二項ヲ削ル

第六十三條中延納代金整理簿ヲ擔保額整理簿ニ改メ、擔保物件整理簿第三十二號書式ヲ削リ第

二項ノ次ニ左ノ一項ヲ加フ

鹹水ノミノ製造ニ付テハ鹽製造許可臺帳ニ準シ鹹水製造許可臺帳ヲ設備スヘシ

第七十條中延納代金整理簿及擔保物件整理簿ヲ擔保額整理簿ニ改ム

第七十八條中收納鹽受拂等級別報告表ヲ鹽受拂等級別報告表ニ改ム

第八十一條中「延納代金整理簿」ヲ擔保額整理簿ニ改ム

第八十三條中「十日」ヲ「五日」ニ「二十日」ヲ「十五日」ニ改メ左ノ但書ヲ加フ

但シ第三十六號書式報告表ノ提出期限ハ其ノ月ニ於ケル同日マテトス

第八十五條 鹹水ニ付テハ第三條、第四條、第六十四條及第七十三條ノ規定ヲ準用ス

第三十一號書式ヲ左ノ如ク改ム

(書式省略)

明治三十九年五月鹽賣渡代金ニ關スル報告様式ヲ改メ取扱手續中左ノ改正ヲ爲シタリ

大藏省訓令第二十號 (明治三十九年五月十九日)

明治三十八年^五月大藏省訓令第四十三號鹽務局事務取扱手續中左ノ通改正ス

第八十一條「鹽務局」ハ「下ニ鹽受拂整理簿及」ヲ加ヘ「代金延納高報告表」ヲ「鹽賣渡代金收入報告表

ニ改ム

第四十五號書式ヲ左ノ如ク改ム

(書式省略)

明治四十年四月專賣鹽特別定價賣渡及交付金下付規則ヲ改正シ特別用途中ニ家畜用ヲ加ヘ外國

輸出鹽ニ擔保ヲ提供セシムルコトトシタル結果取扱手續中左ノ改正ヲ加ヘタリ

大藏省訓令第十八號 (明治四十年四月一日)

明治三十八年^五月大藏省訓令第四十三號鹽務局事務取扱手續第二十七條第一項中「選種」ヲ下ニ「家

畜」ヲ加ヘ同第二項中「銚」ノ上ニ「外國」ニ輸出スル爲又ハ「ヲ加フ

再鑑定決定書ニハ分析ノ結果ノミヲ記載セシモ鑑定成績ヲモ示スヲ便トシ左ノ改正ヲ爲シタリ

大藏省訓令第三十五號 (明治四十年七月二十二日)

明治三十八年^五大藏省訓令第四十三號鹽務局事務取扱手續中第十七號書式ヲ左ノ通改正ス

(書式省略)

明治四十一年七月鹽務局事務取扱手續、收納鹽等級記號附著方及鹽代金延納擔保殘額證明取扱手續等ヲ一括シ鹽收納賣渡事務取扱手續ト爲シ此等諸規定上ニ改正ヲ加ヘタリ

大藏省訓令第三十八號 (明治四十一年七月十八日)

明治三十八年^五大藏省訓令第四十三號、明治三十八年^{十一}大藏省訓令第七十一號及明治三十九年^五大藏省訓令第十九號ハ明治四十一年七月三十一日限り之ヲ廢止ス

專賣局長官達丁第三九〇六號 (明治四十一年七月十八日)

鹽收納賣渡事務取扱手續別紙ノ通相定メ明治四十一年八月一日ヨリ之ヲ施行ス

鹽收納賣渡事務取扱手續

第一章 總 則

第一條 本手續中收納所トアルハ出張所ニ、收納所長トアルハ出張所長ニ、販賣所トアルハ收納所出張所及藏置所ニ、販賣所長トアルハ收納所長、出張所長及藏置所長ニ之ヲ準用ス

第二條 本手續中書式ヲ定メタル願届書ニ在リテハ其ノ用紙ヲ備ヘ置キ出願人又ハ届出人ノ請求ニ依リ之ヲ交付スヘシ

第二章 製 造

第三條 鹽又ハ鹹水ノ製造許可ヲ出願セムトスル者アルトキハ第一號書式ニ依リ鹽製造許可願書又ハ鹹水製造許可願書ヲ提出セシメ稟請ノ上第二號書式ニ依リ許可ノ指令書ヲ出願人

ニ交付スヘシ

第四條 鹽又ハ鹹水ノ製造ニ關スル願届書ハ前條ノ外第三號書式ニ依リ提出セシメ指令ヲ要

第五章 收納

スヘキモノハ第二號書式ニ依リ指令書ヲ交付スヘシ

第五條 鹽又ハ鹹水ノ製造許可ニ關シ製造者ニ對シ制限又ハ取消ヲ爲サムトスルトキハ稟請

ノ上第二號書式ニ準シ命令書ヲ交付スヘシ

第六條 納付前ニ於ケル鹽ノ損害申告アリタルトキハ調査ノ上其ノ損害カ災害ニ原因スルコ

トヲ確認シタル後鹽製造高臺帳ニ之ヲ記入スヘシ

第七條 鹽製造者ヨリ自家用ノ申告アリタルトキハ調査ノ上鹽ノ數量ヲ検査シ鹽製造高臺帳

ニ之ヲ記入スヘシ

第八條 再製シタル鹽ニ付テハ第四號書式ニ依リ製造高申告書ヲ提出セシメ鹽製造高臺帳ニ

之ヲ記入スヘシ

第三章 收 納

第九條 鹽ヲ納付セムトスル者アルトキハ鹽製造者ノ氏名ヲ鹽製造許可臺帳ニ照査シ現品ヲ

指定ノ場所ニ運ハシメ納付人ヲシテ必要事項ヲ申述セシメ第五號書式ノ納付書ニ納付年月

日ト共ニ之ヲ記入シ納付人ニハ番號札ヲ交付シ現品ニハ納付書ノ番號ト同一番號ノ票札ヲ

附スヘシ

第十條 現品ニ票札ヲ附シタルトキハ適宜其ノ鹽ヲ採リ品質ヲ鑑定シ其ノ等級ヲ納付書ニ記

入シ納付人ニ示シテ異議ノ有無ヲ質スヘシ

第十一條 納付人前條ノ鑑定ニ異議ナキ場合ニ於テハ鹽ノ秤量ヲ爲シ其ノ數量ヲ納付書ニ記

入シ現品ハ納付人ヲシテ之ヲ倉庫又ハ指定ノ場所ニ運ハシムヘシ

鹽ノ秤量ハ同一等級毎ニ全部ノ重量ヲ秤量シテ之ヲ定ム但シ包裝シタル鹽ニ付テハ收納一

件毎ニ同一等級同一包裝中ヨリ二箇以上ヲ摘出シ之ヲ秤量シテ風袋量ヲ控除シ各法定ノ實

量アリタルトキハ包裝箇數ヲ調査シ之ヲ其ノ定量ニ乘シ鹽ノ數量ヲ定ムルコトヲ得
秤量ノ爲摘出シタル包裝ニハ第九條ニ依リ現品ニ附シタル票札ノ附屬札ヲ附シ置キ秤量終
了シタルトキハ納付人ヲシテ解裝シタル鹽ヲ包裝セシムヘシ

第十二條 納付人第十條ノ鑑定ニ異議アル場合ニハ納付書欄外ニ其ノ旨ヲ記入シ直ニ再鑑定
ヲ爲スヘシ

第十三條 第十一條ノ手續ヲ終リタルトキハ賠償金額ヲ算出シテ之ヲ納付書ニ記入シ賠償金
仕拂ノ手續ヲ爲スヘシ

前項ニ依リ賠償金ヲ仕拂フトキハ納付人ヲシテ納付書ニ賠償金領收ノ證印ヲ爲サシメ番號
札ト引換ニ仕拂請求書又ハ現金ヲ交付スヘシ

第十四條 鑑定ノ結果鹽專賣法第十六條ニ依リ相當處理ヲ爲スコトヲ命シタルトキハ納付書
欄外ニ其ノ旨ヲ記入シ現品ハ納付人ヲシテ引取ラシムヘシ

第十五條 鹽專賣法第三十四條ニ依リ收納スルトキハ本章ノ規定ニ準シ手續ヲ爲シ鹽納付書
ノ下ニ法第三十四條收納ノ文字ヲ記入スヘシ

第十六條 鹽ノ沒收不用標本受入其ノ他ノ雜受ヲ爲ストキハ第六號書式ニ依リ受入票ヲ作成
シ必要事項ヲ記入シ受入ノ手續ヲ爲スヘシ

前項受入票ニハ鹽專賣法第二十五條沒收同第二十七條沒收不用標本受入其他雜受ノ區分ヲ
摘要欄ニ記入シ歐米鹽關東州鹽又ハ臺灣鹽ナルトキハ其ノ區別ヲモ記入スヘシ

第十七條 包裝鹽ハ其ノ品質ノ等級ニ應シ包裝面ニ左ノ記號ヲ附スヘシ



前項記號ハ各種共ニ直徑三寸トス但シ四十斤以下ノ菝俵包裝ニ限り直徑二寸ト爲スコトヲ

得

第四章 輸入及移入

第十八條 鹽ノ輸入及移入ニ關シテハ輸入取扱人又ハ移入取扱人ヲシテ之ヲ取扱ハシムヘシ但シ移入鹽ニ付テハ移入取扱人ヲ置カサルコトアルヘシ

輸入取扱人及移入取扱人ハ專賣局長官之ヲ定メ其ノ命令事項ト共ニ之ヲ關係收納所ニ通知スヘシ

第十九條 歐米鹽ノ輸入ヲ爲サムトスルトキハ第七號書式ノ請負命令書ニ必要事項ヲ記載シテ輸入取扱人ニ示シ之ニ對スル請負金額ヲ申出シムヘシ

輸入取扱人ノ申出タル請負金額ヲ相當ト認メタルトキハ請負命令書ニ請負金額及番號ヲ記入シ同號書式甲ヲ輸入取扱人ニ交付シ乙ノ請書ヲ提出セシムヘシ

第二十條 前條ノ輸入請負命令ヲ發シタルトキハ第七號書式丙ニ依リ關係稅關ニ通知スヘシ第二十一條 輸入取扱人鹽到著ノ旨ヲ申出タルトキハ輸入取扱人ヲシテ立會ハシメ請負命令書ニ照査シテ現品調査ヲ爲スヘシ

第二十二條 前條ノ場合ニ於テ輸入セル鹽カ命令事項ニ適合セルコトヲ認メタルトキハ第八號書式ノ輸入票ヲ作成シ鹽ノ受入及請負金仕拂ノ手續ヲ爲スヘシ

前項輸入票ニハ第十九條ニ依リ輸入取扱人ヨリ提出スル請負命令書ノ請書ヲ添附スヘシ第二十三條 移入取扱人臺灣鹽ヲ移入シタルトキハ第九號書式ニ依リ必要事項ヲ記入シタル

移入申告書ヲ提出セシムヘシ

前項ノ移入申告書ニハ臺灣總督府專賣局ヨリ交付セラレタル鹽賣渡書ヲ添附セシムヘシ

第二十四條 前條ノ申告アリタルトキハ申告書ニ番號ヲ附シ調査ノ上受入ノ手續ヲ爲スヘシ

前項受入ハ他ノ收納所へ調査ヲ囑託スルコトヲ得

第二十五條 前條受入ノ手續ヲ終リタルトキハ要求金仕拂ノ手續ヲ爲シ移入取扱人ヲシテ移入申告書ニ要求金領收ノ證印ヲ爲サシムヘシ

第二十六條 關東州鹽ノ輸入ニ付テハ前三條ノ規定ヲ準用スヘシ

關東州鹽輸入申告書ニハ關東都督府民政署ヨリ交付セラレタル鹽船積證明書ヲ添附セシムヘシ

第五章 賣渡

第二十七條 鹽ノ賣渡ヲ請求スル者アルトキハ第十號書式ノ鹽賣渡請求書ニ必要事項ヲ記入シ之ニ捺印セシムヘシ

第二十八條 鹽代金及回送費ノ即納ニ係ルモノハ賣渡請求書ノ調理ヲ了ルト共ニ直ニ代金及回送費ノ納入告知書ヲ發スヘシ

代金及回送費完納ノ事實ヲ確認シタルトキハ現品ヲ引渡シ賣渡請求書ニ鹽領收ノ證印ヲ爲サシムヘシ

第二十九條 鹽代金及回送費ノ延納ニ係ルモノハ第十一號書式ノ擔保提供通知書ヲ交付シ供託受領證ヲ提出セシムヘシ

前項ノ擔保中据置擔保トシテ提供シタルモノニ付テハ爾後賣渡ノ都度第十二號書式ノ擔保充當通知書ヲ交付スヘシ

第三十條 擔保ノ提供ニ關シテハ前條ニ依ルノ外尙左ノ各號ニ依リ處理スヘシ

一 記名ノ國債證券ヲ提供シタルトキハ明治三十九年法律第三十四號國債ニ關スル法律第三條及同年大藏省令第二十三號國債規則第四十條ニ依リ質權設定ノ登錄ヲ受ケ其ノ登

録濟證書ヲ提出セシムヘシ但シ國債ニ關スル法律發布以前ノ發行ニ係ル國債ハ此ノ限ニ在ラス

二 記名ノ地方債證券ヲ提供シタルトキハ其ノ提供者ト連署ニテ第三債務者ニ通知スヘシ

三 記名ノ社債ヲ提供シタルトキハ適宜ノ方法ニ依リ民法第三百六十五條ニ依リ會社原簿ニ質權設定ノ記入ヲ爲シタル事實ヲ確メ處理スヘシ

四 前二號ノ場合及記名ノ株券ヲ提供シタル場合ニ於テハ尙其ノ賣却及記名書換手續履行ノ委任狀ヲ添附セシムヘシ但シ第三者ヨリ提供シタル場合モ亦之ニ準ス

五 無記名證券ヲ提供シタルトキハ不履行ノ場合ニ於テ適宜處分ヲ認ムル旨ヲ明記シタル書面ヲ徴シ置クヘシ

第三十一條 前二條ニ依リ擔保提供ノ手續ヲ了シタルトキハ擔保物件供託受領證ノ預リ證ヲ交付シ賣渡請求書ニ必要事項ヲ記入シタル上直ニ代金及回送賣ノ納入告知書ヲ發シ現品ヲ引渡スト同時ニ現品領收ノ證印ヲ爲サシムヘシ

第三十二條 賣渡代金及回送費ノ金額ニ對シ擔保價額不足スル場合ニ在リテハ分納ノ手續ニ依リ該不足額ヲ納付セシムルコトヲ得

第三十三條 擔保物件ノ全部又ハ一部ノ引換ヲ申出タル場合ニ在リテハ引換請求書ヲ徴シ相當ノ擔保物ヲ提供セシメタル後解除ノ手續ヲ爲スヘシ

第三十四條 据置擔保ノ場合ニ於テ延納期日前代金及回送費ノ一部ヲ分納シ供託ニ係ル擔保物件中下戻ヲ請求スル者アルトキハ擔保物件ノ全部ニ互リテ其ノ價額ヲ調査シ支障ナシト認メタルトキハ分納金額及擔保物下戻額等ヲ記載シタル擔保物下戻請求書ヲ徴シ解除ノ手

續ヲ爲スヘシ

第三十五條 鹽買受者納期ニ至リ代金及回送費ヲ完納セサルトキハ擔保物ヲ賣却シ其ノ代金

中ヨリ納付スヘキ金額及處分費用ヲ控除シ不足金アルトキハ之ヲ追徴シ過剰金アルトキハ之ヲ還付スヘシ但シ他ニ代金及回送費ノ收入未濟額アルトキハ過剰金アルモ還付スルノ限

ニ在ラス

第三十六條 前條擔保物ノ賣却ニ付テハ會計規則第七章物品賣却ノ規定ニ準據スヘシ

第三十七條 擔保物件ハ鹽賣渡ノ都度之カ價額ヲ調査シ其ノ價額ニ著シキ變動アルトキハ之

ヲ改算スヘシ

前項調査ノ結果既ニ賣渡シタル鹽代金及回送費延納金額ニ對シ不足アルトキハ速ニ補充ノ手續ヲ爲サシムヘシ但シ其ノ不足ノ分ニ付テハ第三十二條ニ準シ分納セシムルヲ妨ケス

第三十八條 据置擔保ヲ提供セル鹽賣渡請求者ニシテ他ノ收納所又ハ販賣所ヨリ鹽ノ賣渡ヲ

受ケムカ爲擔保殘額ノ全部又ハ一部ノ證明ヲ申請セムトスル者アルトキハ第十三號書式甲ニ依リ必要事項ヲ記載シタル擔保殘額證明申請書ヲ提出セシムヘシ但シ賣渡ヲ請求スヘキ

收納所又ハ販賣所ハ三箇所以内ヲ限り申請セシムヘシ

前項ノ申請アリタル場合ニ於テ收納所又ハ販賣所ハ擔保額整理簿ニ照査シ其ノ殘額アルコトヲ確認シタルトキハ第十三號書式乙ノ擔保殘額證明書ヲ交付シ同時ニ第十四號書式ニ依

リ其ノ旨ヲ各賣渡收納所又ハ販賣所ニ通知スヘシ

第三十九條 擔保殘額證明書ノ通用期間ハ交付ノ日ヨリ一箇月ヲ限リトス

第四十條 他ノ收納所又ハ販賣所ノ交付シタル擔保殘額證明書ヲ提出シテ鹽ノ賣渡ヲ申請

スル者アルトキハ收納所又ハ販賣所ハ擔保殘額證明書ニ必要事項ヲ記入シ收納所又ハ販賣

所印ヲ押捺シテ本人ニ交付シ同時ニ第十五號書式ニ依リ擔保殘額證明書ヲ交付シタル收納所又ハ販賣所ニ其ノ旨ヲ通知スヘシ

第四十一條 擔保殘額證明書ニ依リ賣渡シタル鹽ノ延納代金及回送費ヲ納入シタルトキハ擔保額整理簿中收入濟額ニ相當スル擔保價額ノ拂出ヲ爲シ第四十二條ノ場合ヲ除クノ外擔保殘額證明書ニハ適宜代金及回送費領收濟印ヲ押捺シテ本人ニ交付シ同時ニ第十六號書式ニ依リ擔保殘額證明書ヲ交付シタル收納所又ハ販賣所ニ其ノ旨ヲ通知スヘシ

擔保殘額證明書ヲ交付シタル收納所又ハ販賣所ニ於テ前項ノ通知ヲ受ケタルトキハ擔保額整理簿ニ擔保額ノ戻入ヲ爲スヘシ

第四十二條 擔保殘額證明書ノ通用期限到來シタルトキ若ハ期限到來前ト雖擔保殘額ニ相當スル鹽ノ賣渡ヲ爲シタルトキハ擔保殘額證明書ハ之ヲ交付シタル收納所又ハ販賣所ニ返戻セシムヘシ

第四十三條 擔保殘額證明書ニ依リテ鹽ノ賣渡ヲ受ケタル者代金及回送費延納期限内ニ代金及回送費ノ納付ヲ爲ササルトキハ擔保殘額證明書ヲ交付シタル收納所又ハ販賣所ニ擔保權實行ノ委任ヲ爲スヘシ

第四十四條 擔保ヲ提供シ鹽代金及回送費ノ延納ヲ許可シタルモノニ付テハ第三十條ニ依リ徵スル書面ノ外當初賣渡ノ際尙左記ノ事項ヲ明記シタル書面ヲ徵スヘシ

一 擔保物ノ價額ニ不足ヲ生シタルト認メラレルトキハ速ニ追加擔保ヲ提供スヘク擔保物消滅ノ場合モ亦同シ若シ其ノ提供ヲ怠リタルトキハ直ニ代金及回送費ノ完納ヲ爲スヘキコト

二 滞納ノ爲擔保物件ノ處分ヲ受クル場合ニ於テ擔保物ノ賣却代金カ處分費用、代金及回送

費ニ對シ不足スルトキハ其ノ不足額ニ付テハ追徴ノ命ニ從ヒ直ニ之ヲ納付スヘク又納期限ノ到來セサル代金及回送費アルトキハ期限ニ拘ラス徴收セラルルモ異議ナキコト
三 代金及回送費ヲ納付セサル場合ニ於テハ擔保價額ニ餘力アルモ鹽ノ賣渡ヲ中止セラレ異議ナキコト

第四十五條 專賣鹽特別定價賣渡及交付金下付規則第五條ニ依ル擔保ニ關シテハ第二十九條乃至第四十四條ノ規定ヲ準用ス

第四十六條 特別定價ヲ以テ鹽ノ賣渡ヲ請求スル者アルトキハ外國ニ輸出スルモノニ在リテハ輸出港輸出先ヲ鹽專賣法ヲ施行セサル地ニ移出スルモノニ在リテハ移出港移出先ヲ鹽酸、曹達、硫酸、曹達、晒粉、石鹼製造用、肥料、選種、家畜用、獸皮保存用、鑛業用ニ使用スルモノニ在リテハ其ノ用途、使用場所、變性方法、變性年月日ヲ、鮭、鱒、鱒、鯨、臘、膾、獸ノ鹽藏用ニ使用スルモノニ在リテハ其ノ用途、使用場所、鹽專賣法施行地外ニ於テ使用スルトキハ出漁地名、出港地名ヲモテ、一回一萬斤以上ノ賣渡請求ニ付テハ其ノ旨ヲ第十號書式鹽賣渡請求書ノ摘要欄ニ記入スヘシ

第四十七條 鮭、鱒、鱒、鯨、臘、膾、獸ノ鹽藏用ニ使用スル爲特別定價ヲ以テ鹽ノ賣渡ヲ受ケタル者鹽使用濟證明ノ申請ヲ爲サムトスルトキハ第十七號書式甲ノ申請書ヲ提出セシメ其ノ漁獲物ヲ檢查シ同號書式乙ノ鹽使用濟證明書ヲ交付シ之ト同時ニ同號書式丙ニ依リ其ノ旨ヲ賣渡收納所又ハ販賣所ニ通知スヘシ

第四十八條 鮭、鱒、鱒、鯨、臘、膾、獸ノ鹽藏用ニ使用スル爲特別定價ヲ以テ鹽ノ賣渡ヲ受ケタル者其ノ未使用鹽ニ付承認ヲ申請スルトキハ第十八號書式甲ニ依リ買受年月日、數量、賣渡收納所又ハ販賣所名、使用ノ年月日、數量、場所、未使用鹽ノ數量及事由ヲ記載シタル未使用鹽承認申請書ヲ提出セシメ鹽賣渡通知書及鹽使用濟證明書ニ照査シ其ノ未使用鹽ヲ檢查シ同號書式乙ノ

未使用鹽證明書ヲ交付シ之ト同時ニ同號書式丙ニ依リ其ノ旨ヲ賣渡收納所又ハ販賣所ニ通知スヘシ

第四十九條 特別定價ヲ以テ鹽ノ賣渡ヲ受ケタル者賣渡請求書ニ記載シタル目的變更ノ申請ヲ爲ストキハ第十九號書式甲ニ依リ特別定價鹽目的變更申請書ヲ提出セシメ同號書式乙ニ依リ許否ノ指令ヲ爲シ其ノ旨ヲ申請書ニ記入スヘシ

第五十條 特別定價ヲ以テ鹽ノ賣渡ヲ爲シタルトキハ第二十號書式ニ依リ外國ニ輸出スルモノニ在リテハ輸出港稅關ニ鹽專賣法ヲ施行セサル地ニ移出スルモノニ在リテハ移出港所轄收納所ニ、鮭、鱒、鱈、鯨、臘、膾、獸ノ鹽藏用ニ使用スルモノニ在リテハ鹽藏地所轄收納所ニ賣渡ノ通知ヲ爲スヘシ但シ鹽專賣法施行地外ニ於テ鹽藏スルモノニ在リテハ出港地所轄收納所ニ通知スヘシ

特別定價ヲ以テ賣渡シタル鹽ノ目的變更ヲ許可シ又ハ輸出港、輸出先、移出港、移出先、使用場所、出漁船名、出港地名ノ變更申告アリタルトキハ前項ニ準シ之カ通知ヲ爲スヘシ

第五十一條 鹽ノ亡失棄却標本用拂出等ノ雜拂ヲ爲ストキハ第二十一號書式ノ拂出票ヲ作成シ必要事項ヲ記入シ拂出ノ手續ヲ爲スヘシ

前項拂出票ニハ亡失棄却標本用拂出其ノ他雜拂ノ區分ヲ摘要欄ニ記入シ歐米鹽、關東州鹽又ハ臺灣鹽ニ係ルトキハ其ノ區分ヲモ記入スヘシ

第六章 指定引渡

第五十二條 鹽專賣法施行細則第十三條ニ依ル指定引渡ハ鹽ノ納付ニ甚シキ不便アル場合ニ限リ稟請ノ上之ヲ定メ當該鹽製造者ニ通知シ置クヘシ

第五十三條 前條ノ通知ヲ爲シタルトキハ豫メ鹽元賣捌人中ヨリ其ノ製造者ノ製造シタル鹽

ヲ引取ルヘキ者ヲ定メ收納所ノ通知ニ依リ直ニ鹽ノ引取ヲ爲スヘキコトヲ承諾セシメ置ク
ヘシ

第五十四條 第五十二條ニ該當スル鹽製造者鹽專賣法施行細則第十三條ニ依リ鹽ノ製造高ヲ

申告シタルトキハ相當ノ時期ニ於テ前條ニ依リ定メタル引取人ニ通知シ專賣官吏ト共ニ引

渡場所ニ臨マシメ鹽ノ引取ヲ爲サシムヘシ

第五十五條 前條ニ依リ專賣官吏ヲ出張セシムトスルトキハ第二十二號書式ノ鹽引渡命令

書ニ必要事項ヲ記入シ之ヲ携帶セシムヘシ

第五十六條 專賣官吏引渡場所ニ臨ミタルトキハ鹽ノ鑑定秤量ヲ爲シ必要事項ヲ引渡命令書

ニ記入シ鹽製造者ニ示シテ異議ノ有無ヲ質スヘシ

第五十七條 鹽製造者前條ノ鑑定ニ異議ナキトキハ專賣官吏ハ鹽製造者ニ對シテハ現品ノ引

渡ヲ命シ之ニ賠償金ヲ交付シテ引渡命令書ニ指定引渡年月日ヲ記入シ現金領收ノ證印ヲ爲

サシムルト同時ニ賣渡金額ヲ引渡命令書ニ記入シ引取人ニ對シテハ鹽領收ノ證印ヲ爲サシ

メ賣渡金額ノ納入及現品ノ引取ヲ完了セシムヘシ

第五十八條 專賣官吏引渡命令ヲ終リタルトキハ收納所長ニ復命シ引渡命令書ニ其ノ承認ヲ

受クヘシ

第五十九條 收納所所在地外ニ於テ鹽專賣法第三十四條ノ收納又ハ沒收其ノ他ノ雜受ヲ爲ス

ルヘキ場合ニ在リテハ本章規定ノ手續ヲ準用スルコトヲ得

第七章 鑑定

第六十條 鹽ノ鑑定ヲ爲ス場合ニ於テハ可檢鹽ヲ能ク混合シタル上相當ノ量ヲ採リ可檢物

ト爲スヘシ但シ同一製造者ノ納付セムトスル包裝鹽ニシテ品質類似セルトキハ收納一件毎

ニ同一包裝中ヨリ二箇以上ヲ摘出シ其ノ各包裝ヨリ一定量ヲ採リ相混合シテ可檢物ト爲スヘシ

第六十一條 鹽ノ鑑定ハ其ノ乾濕色澤夾雜物ノ多少等ヲ查察シ標本ト對照シテ之ヲ行フヘシ

第六十二條 前條ノ方法ニ依リ鹽ノ等級ヲ定メ難キトキハ左ノ方法ニ依リ分析試驗ヲ行ヒ其

ノ等級ヲ定ムヘシ

一 五十瓦ノ可檢鹽ヲ蒸餾水ニ溶解シ五百立方センチメートルトナシ之ヲ濾過スヘシ

二 第一號ノ溶液百立方センチメートルヲ採リ約五瓦ノ炭酸重土ヲ加ヘ約十五分間煮沸シ後蒸餾水ヲ加ヘテ百瓦トナシ之ヲ濾過シタル後其ノ濾液五十瓦ヲ秤取シ二分ノ一定規

炭酸亞爾加里十立方センチメートルヲ加ヘ約十五分間煮沸シ後二分ノ一定規苛性亞爾

加里十立方センチメートルヲ加ヘ更ニ蒸餾水ヲ加ヘ百瓦トナシテ濾過シ其ノ濾液八十

瓦ヲ秤取シ之ニメチールオレンヂ液ヲ加ヘテ標示藥トナシ二分ノ一定規鹽酸液ヲ以テ

過剩ノ亞爾加里ヲ逆測シ亞爾加里金屬以外ノ金屬ト化合シタル鹽素ノ量ヲ算出スヘシ

三 可檢鹽ヲ以テ適度ノ濃度ヲ有スル鹽液ヲ作り之ニ一定量コバルト液(硝酸コバルト)三十

分ヲ蒸餾水六十分ニ溶解シタル液ニ亞硝酸曹達五十分ヲ蒸餾水百分ニ溶解シタル液ヲ

加ヘ更ニ冰醋酸十分ヲ加ヘテ攪拌シ一晝夜間放置シテ得タル上澄液ヲ加ヘ一定時間内

ニ於テ黃色沈澱ノ分離スル状態ニ依リ加里ヲ檢定シ之ニ化合シタル鹽素ノ量ヲ算出ス

申古ヘシ

第四十第一號ノ溶液二十立方センチメートルヲ取り蒸餾水ヲ加ヘテ二百立方センチメートル

トナシ其ノ二十五立方センチメートルヲ分取シ格魯謨酸加里液ヲ標示藥トナシ十分ノ

一定規硝酸銀液ヲ以テ總鹽素量ヲ檢定スヘシ

五 可檢鹽十瓦ヲ攝氏百三十五度乃至百四十度ニ於テ一時間熱シ其ノ減量ヲ以テ水分トナスヘシ

六 第二號及第三號ニ依リテ檢定シタル各鹽素量ノ和ヲ第四號ニ依リテ得タル總鹽素量ヨリ減シ其ノ殘數ヲ以テ曹達ト化合シタル鹽素トシ鹽化曹達ノ量ヲ算出スヘシ
第五號ニ依リ秤定シタル水分ノ量ト本號ニ於テ算定シタル鹽化曹達ノ量トノ和ヲ百ヨリ減シ其ノ殘數ヲ以テ夾雜物ノ量トナスヘシ

第六十三條 再鑑定ヲ求ムル者アリタルトキハ前條ノ方法ニ依リ分析試驗ヲ行ヒ鑑定書ヲ作成スヘシ再鑑定ノ申立人ニハ前項ノ試驗ニ立會スルコトヲ得ル旨ヲ告ケ請求アルトキハ立會セシムヘシ

第六十四條 收納所長ハ第二十三號書式ニ依リ再鑑定決定書ヲ作成シ之ヲ再鑑定申立人ニ交付スヘシ

第八章 追徴及交付金

第六十五條 專賣鹽特別定價賣渡及交付金下付規則ニ依リ鹽代金ノ追徴ヲ爲スヘキ場合ニ於テ其ノ目的變更許可ニ係ルモノニ在リテハ其ノ許可書ト共ニ追徴金納入告知書ヲ發シ其ノ他ノ場合ニ於テハ追徴ヲ爲スヘキ事由ヲ記載シタル書面ヲ納入告知書ニ添附シ送付スヘシ
第六十六條 鹽專賣法第十八條又ハ專賣鹽特別定價賣渡及交付金下付規則第一條ノ二ニ依リ賣渡ヲ受ケタル鹽ヲ鹽酸、曹達、硫酸、曹達、晒粉、石鹼製造用獸皮保存用鑛業用ニ使用シ交付金ノ下付ヲ請求スルモノアルトキハ第二十四號書式ノ請求事項欄ニ其ノ用途、使用ノ場所、數量及使用年月日ヲ記載シタル交付金下付請求書ニ鹽使用證明書若ハ鹽變性證明書ヲ添附シテ提出セシムヘシ

第六十七條 前條ニ依リ交付金下付請求書ノ提出アリタルトキハ證明書類ノ調査ヲ爲シ交付金額ヲ算出シテ之ヲ請求書ニ記入シ請求者ヲシテ交付金領收證印ヲ爲サシメ仕拂命令書ヲ交付スヘシ

第六十八條 鹽專賣法第十八條又ハ專賣鹽特別定價賣渡及交付金下付規則第一條ノ二ニ依リ賣渡ヲ受ケタル鹽ヲ鹽酸、曹達、硫酸曹達、晒粉、石鹼製造用、獸皮保存用鑛業用ニ使用スル爲鹽使用證明書ノ交付ヲ請求スル者アルトキハ第二十五號書式甲ニ依リ其用途、使用ノ數量、場所及使用年月日ヲ記入シタル使用證明申請書ヲ提出セシメ鹽ノ使用ニ付相當ノ監視ヲ施シ使用ノ事實ヲ確認シテ同號書式乙ノ使用證明書ヲ交付スヘシ

鹽變性證明書ノ交付ヲ請求スル者アルトキハ第二十六號書式甲ニ依ル鹽變性證明申請書ヲ提出セシメ鹽ノ變性ヲ施シ同號書式乙ノ鹽變性證明書ヲ交付スヘシ

第六十九條 鹽專賣法第十八條又ハ專賣鹽特別定價賣渡及交付金下付規則第一條ノ二ニ依リ賣渡ヲ受ケタル鹽ヲ鮭鱒、鱈、鯨、膾膾獸ノ鹽藏ニ使用シ交付金ノ下付ヲ請求スル者アルトキハ第二十四號書式ノ請求事項欄ニ鹽藏物ノ種類、數量、漁獲場所、鹽藏場所、鹽藏年月日、漁獲物ノ移出先ヲ記載シタル交付金下付請求書ヲ提出セシメ検査地ヲ指定シテ鹽藏物又ハ殘存鹽ノ検査ヲ爲シ第六十七條ニ依リ交付金下付ノ手續ヲ爲スヘシ

遠洋又ハ外國若ハ外國ノ沿海ニ於テ漁獲ヲ爲ス者ノ出漁前ニ提出スヘキ申告書ハ第二十七號書式ニ依ラシムヘシ

第九章 帳簿及報告

第七十條

收納所ニ於テハ左ノ帳簿ヲ設備スヘシ

一 鹽製造許可臺帳

第二十八號書式

二 鹹水製造許可臺帳

三 鹽製造高臺帳 第二十九號書式

四 鹽輸入高臺帳 第三十號書式

五 鹽移入高臺帳 第三十一號書式

收納所又ハ販賣所ニ於テハ左ノ帳簿ヲ設備スヘシ

一 鹽賣渡簿(甲) 第三十二號書式

二 鹽賣渡簿(乙) 第三十三號書式

三 特別用途鹽賣渡整理簿 第三十四號書式

四 擔保額整理簿 第三十五號書式

前各項ニ規定セル帳簿ノ外補助簿ヲ設ケテ整理スルヲ便トスル場合ニ於テハ適宜之ヲ定メ

本局ニ申報スヘシ

第七十一條 鹽製造許可臺帳及鹹水製造許可臺帳ハ鹽又ハ鹹水ノ製造ニ關スル願届ニ依リ記

入スヘシ鹽又ハ鹹水製造ノ廢止若ハ製造許可ノ取消アリタルトキハ鹽製造許可臺帳又ハ鹹

水製造許可臺帳ノ削除ヲ爲スヘシ

第七十二條 鹽製造高臺帳ハ鹽納付書、鹽引渡命令書、自家用鹽申告損害申告其ノ他再製鹽製造

高申告書等ニ依リ記入スヘシ

第七十三條 鹽輸入高臺帳及鹽移入高臺帳ハ鹽輸入命令書、鹽輸入票及鹽移入(輸入)申告書等ニ

依リ記入スヘシ

第七十四條 鹽賣渡簿ハ鹽賣渡請求書及鹽指定引渡命令書ニ依リ記入スヘシ

第七十五條 特別定價鹽賣渡整理簿ハ鹽賣渡請求書其ノ他ノ關係書類ニ依リ記入スヘシ

第七十六條 擔保額整理簿ハ鹽賣渡請求書擔保殘額證明書竝代金及回送費徵收書類ニ依リ記入スヘシ

第七十七條 收納所ハ鹽製造許可臺帳及製造許可ニ關スル書類ニ依リ毎年四月一日及十月一日現在ヲ以テ第三十五號書式ノ鹽製造許可現在表ヲ每月末ニ於テ第三十六號書式ノ鹽製造許可表ヲ作成スヘシ

第七十八條 收納所ハ第三十七號書式ニ依リ毎年一月翌年度内ニ於ケル鹽生產見込高表ヲ作成スヘシ

第七十九條 收納所ハ鹽製造高臺帳ニ依リ每月末及年度末ニ於テ第三十八號書式ノ鹽製造高表第三十九號書式ノ鹽等級別製造高表及第四十號書式ノ鹽包裝別收納高表ヲ作成スヘシ

第八十條 收納所ハ鹽輸入高臺帳又ハ鹽移入高臺帳ニ依リ每月末及年度末ニ於テ第四十一號書式ノ輸入高表及第四十二號書式ノ鹽移入輸入高表ヲ作成スヘシ

第八十一條 收納所又ハ販賣所ハ鹽賣渡簿ニ依リ每月末ニ於テ第四十三號書式ノ鹽賣渡高表ヲ作成スヘシ

第八十二條 收納所又ハ販賣所ハ鹽賣渡請求書交付金下付請求書及鹽代金追徵ニ關スル書類等ニ依リ每月末ニ於テ第四十四號書式ノ特別定價鹽賣渡高及交付金追徵金額表ヲ作成スヘシ

第八十三條 收納所又ハ販賣所ハ擔保額整理簿ニ依リ每月末ニ於テ第四十五號書式ノ鹽延納代金回送費及擔保額表ヲ作成スヘシ

第八十四條 收納所又ハ販賣所ハ鹽賣捌規則第十七條第一項ニ依リ鹽元賣捌人ヨリ提出スル鹽受拂月計表ニ依リ第四十六號書式ノ鹽元賣捌人鹽受拂月計報告表ヲ作成スヘシ

第八十五條 本章規定ノ調査表ニシテ累計ヲ掲クヘキモノハ毎年四月ヨリ始メ翌年三月ニ終ルモノトス

第八十六條 本章規定ノ調査表ハ特ニ期限ヲ定メタルモノ、外翌月十日迄ニ發送シ本局ニ報告スヘシ
收納所所屬出張所及藏置所ニ於テ作成シタル報告表ハ收納所ニテ、販賣所所屬藏置所ニ於テ作成シタル報告表ハ販賣所ニテ之カ總括ヲ爲シ翌月十日迄ニ發送スヘシ

(書式省略)

專賣局長官達 (明治四十一年九月二十二日)

明治四十一年七月十八日丁第三九〇六號達鹽收納賣渡事務取扱手續中各號書式(第三十四號)ノ内括弧中用紙ノ下美濃ノ二字ヲ半紙ニ改ム

但シ本文ノ用紙ハ既ニ調製シタル分ニ限り之ヲ使用シ盡ス迄尙従前ノ形式ニ依ルヲ妨ケス

明治四十二年四月更ニ左ノ通改正シタリ

專賣局長官達丁第二一六二號 (明治四十二年四月一日)

鹽收納賣渡事務取扱手續別紙ノ通改正シ明治四十二年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

鹽收納賣渡事務取扱手續

第一章 總則

第一條 本手續中專賣支局トアルハ出張所ニ、專賣支局長トアルハ出張所長ニ之ヲ準用ス

第二條 本手續中書式ヲ定メタル願届書ニ在リテハ其ノ用紙ヲ備ヘ置キ出願人又ハ届出人ノ

請求ニ依リ之ヲ交付スヘシ

第二章 製造

第三條 鹽又ハ鹹水ノ製造許可ヲ出願セムトスル者アルトキハ第一號書式ニ依リ鹽製造許可

願書又ハ鹹水製造許可願書ヲ提出セシメ稟請ノ上第二號書式ニ依リ許否ノ指令書ヲ出願人ニ交付スヘシ

第四條 鹽又ハ鹹水ノ製造ニ關スル願届書ハ前條ノ外第三號書式ニ依リ提出セシメ指令ヲ要スヘキモノハ第二號書式ニ依リ指令書ヲ交付スヘシ

第五條 鹽又ハ鹹水ノ製造許可ニ關シ製造者ニ對シ制限又ハ取消ヲ爲サムトスルトキハ稟請ノ上第二號書式ニ準シ命令書ヲ交付スヘシ

第六條 納付前ニ於ケル鹽ノ損害申告アリタルトキハ調査ノ上其ノ損害カ災害ニ原因スルコトヲ確認シタル後鹽製造高臺帳ニ之ヲ記入スヘシ

第七條 鹽製造者ヨリ自家用ノ申告アリタルトキハ調査ノ上鹽ノ數量ヲ検査シ鹽製造高臺帳ニ之ヲ記入スヘシ

第八條 再製シタル鹽ニ付テハ第四號書式ニ依リ製造高申告書ヲ提出セシメ鹽製造高臺帳ニ之ヲ記入スヘシ

第三章 收 納

第九條 鹽ヲ納付セムトスル者アルトキハ鹽製造者ノ氏名ヲ鹽製造許可臺帳ニ照查シ現品ヲ一定ノ場所ニ運ハシメ納付人ヲシテ必要事項ヲ申述セシメ第五號書式ノ納付書ニ納付年月日ト共ニ之ヲ記入シ納付人ニハ番號札ヲ交付シ現品ニハ納付書ノ番號ト同一番號ノ票札ヲ附スヘシ

第十條 現品ニ票札ヲ附シタルトキハ鹽ノ秤量ヲ爲シ其ノ數量ヲ納付書ニ記入スヘシ
鹽ノ秤量ハ同一等級毎ニ全部ノ重量ヲ秤量シテ之ヲ定ム但シ包裝シタル鹽ニ付テハ收納一件毎ニ同一等級同一包裝中ヨリ二箇以上ヲ摘出シ各別ニ之ヲ秤量シテ風袋量ヲ控除シ各法

定ノ實量アリタルトキハ包裝箇數ヲ調査シ之ヲ其ノ定量ニ乗シ鹽ノ數量ヲ定ムルコトヲ得
秤量ノ爲摘出シタル包裝ニハ第九條ニ依リ現品ニ附シタル票札ノ附屬札ヲ附スヘシ

第十一條 前條ノ秤量ヲ終リタルトキハ適宜其ノ鹽ヲ採リ品質ヲ鑑定シ其ノ等級ヲ納付書ニ
記入シ納付人ニ示シテ異議ノ有無ヲ質スヘシ

前項鑑定ノ爲可檢鹽ノ採收ヲ終リタルトキハ納付人ヲシテ解装シタル鹽ヲ包裝セシメ之ヲ
倉庫又ハ指定ノ場所ニ運ハシムヘシ

第十二條 納付人前條ノ鑑定ニ異議アル場合ニハ納付書欄外ニ其ノ旨ヲ記入シ直ニ再鑑定ヲ
爲スヘシ

第十三條 第十一條ノ手續ヲ終リタルトキハ賠償金額ヲ算出シテ之ヲ納付書ニ記入シ賠償金
仕拂ノ手續ヲ爲スヘシ

前項ニ依リ賠償金ヲ仕拂フトキハ納付人ヲシテ納付書ニ賠償金領收ノ證印ヲ爲サシメ番號
札ト引換ニ仕拂請求書又ハ現金ヲ交付スヘシ

第十四條 鑑定ノ結果鹽專賣法第十六條ニ依リ相當處理ヲ爲スコトヲ命シタルトキハ納付書
欄外ニ其ノ旨ヲ記入シ現品ハ納付人ヲシテ引取ラシムヘシ

第十五條 鹽專賣法第三十四條ニ依リ收納スルトキハ本章ノ規定ニ準シ手續ヲ爲シ鹽納付書
ノ下ニ「法第三十四條收納」ノ文字ヲ記入スヘシ

第十六條 鹽ノ沒收不用標本受入其ノ他ノ雜受ヲ爲ストキハ第六號書式ニ依リ受入票ヲ作成
シ必要事項ヲ記入シ受入ノ手續ヲ爲スヘシ

前項受入票ニハ鹽專賣法第二十五條沒收同第二十七條沒收不用標本受入其ノ他雜受ノ區分
ヲ摘要欄ニ記入シ歐米鹽、關東州鹽又ハ臺灣鹽ナルトキハ其ノ區別ヲモ記入スヘシ

第十七條 包裝鹽ハ其ノ品質ノ等級ニ應シ包裝面ニ左ノ記號ヲ附スヘシ

- ①
- ②
- △
- ④
- ⑤
- ⑥

前項記號ハ各種共ニ直徑三寸トス但シ四十斤以下ノ菰俵包裝ニ限り直徑二寸ト爲スコトヲ得

第四章 輸入及移入

第十八條 鹽ノ輸入及移入ニ關シテハ輸入取扱人又ハ移入取扱人ヲシテ之ヲ取扱ハシムヘシ

但シ移入鹽ニ付テハ移入取扱人ヲ置カサルコトアルヘシ

輸入取扱人及移入取扱人ハ專賣局長官之ヲ定メ其ノ命令事項ト共ニ之ヲ關係專賣支局ニ通

知スヘシ

第十九條 歐米鹽ノ輸入ヲ爲サムトスルトキハ第七號書式ノ請負命令書ニ必要事項ヲ記載シ

テ輸入取扱人ニ示シ之ニ對スル請負金額ヲ申出サシムヘシ

輸入取扱人ノ申出タル請負金額ヲ相當ト認メタルトキハ請負命令書ニ請負金額及番號ヲ記

入シ同號書式甲ヲ輸入取扱人ニ交付シ乙ノ請書ヲ提出セシムヘシ

第二十條 前條ノ輸入請負命令ヲ發シタルトキハ第七號書式丙ニ依リ關係稅關ニ通知スヘシ

第二十一條 輸入取扱人鹽到著ノ旨ヲ申出タルトキハ輸入取扱人ヲシテ立會ハシメ請負命令

書ニ照査シテ現品調査ヲ爲スヘシ

第二十二條 前條ノ場合ニ於テ輸入セル鹽カ命令事項ニ適合セルコトヲ認メタルトキハ第八

號書式ノ輸入票ヲ作成シ鹽ノ受入及請負金仕拂ノ手續ヲ爲スヘシ

前項輸入票ニハ第十九條ニ依リ輸入取扱人ヨリ提出スル請負命令書ノ請書ヲ添附スヘシ

第二十三條 移入取扱人臺灣鹽ヲ移入シタルトキハ第九號書式ニ依リ必要事項ヲ記入シタル

移入申告書ヲ提出セシムヘシ

前項ノ移入申告書ニハ臺灣總督府專賣局ヨリ交付セラレタル鹽賣渡書ヲ添附セシムヘシ

第二十四條 前條ノ申告アリタルトキハ申告書ニ番號ヲ附シ調査ノ上受入ノ手續ヲ爲スヘシ

前項受入ハ他ノ專賣支局ヘ調査ヲ囑託スルコトヲ得

第二十五條 前條受入ノ手續ヲ終リタルトキハ要求金仕拂ノ手續ヲ爲シ移入取扱人ヲシテ移

入申告書ニ要求金領收ノ證印ヲ爲サシムヘシ

第二十六條 關東州鹽ノ輸入ニ付テハ前三條ノ規定ヲ準用スヘシ

關東州鹽輸入申告書ニハ關東都督府民政署ヨリ交付セラレタル鹽船積證明書其ノ他必要ナ

ル書類ヲ添附セシムヘシ

第五章 賣 渡

第二十七條 鹽ノ賣渡ヲ請求スル者アルトキハ第十號書式ノ鹽賣渡請求書ニ必要事項ヲ記入

シ之ニ捺印セシムヘシ

第二十八條 鹽代金及回送費ノ即納ニ係ルモノハ賣渡請求書ノ調理ヲ了ルト共ニ直ニ代金及

回送費ノ納入告知書ヲ發スヘシ

代金及回送費完納ノ事實ヲ確認シタルトキハ現品ヲ引渡シ賣渡請求書ニ鹽領收ノ證印ヲ爲

サシムヘシ

第二十九條 鹽代金及回送費ノ延納ニ係ルモノハ第十號書式ニ擔保提供通知書ヲ交付シ供

託受領證ヲ提出セシムヘシ

前項ノ擔保中据置擔保トシテ提供シタルモノニ付テハ爾後賣渡ノ都度第十號書式三ノ擔保

充當通知書ヲ交付スヘシ

第三十條 擔保ノ提供ニ關シテハ前條ニ依ルノ外尙左ノ各號ニ依リ處理スヘシ

一 登録國債ヲ擔保ノ目的トシタルトキハ明治三十九年法律第三十四號國債ニ關スル法律第三條及同年大藏省令第二十三號國債規則第四十條又ハ第四十一條ノ二ニ依リ登録ヲ受ケ其ノ登録濟證書ヲ提出セシムヘシ但シ國債ニ關スル法律發布以前ノ發行ニ係ル國債ハ此ノ限ニ在ラス

前項登録事項ヲ變更シ又ハ其ノ登録ヲ抹消スル場合ニ於テハ國債規則第四十一條又ハ第四十一條ノ三ニ依リ登録ヲ受ケ其ノ登録濟證書ヲ提出セシムヘシ

二 記名ノ地方債證券ヲ提供シタルトキハ其ノ提供者ト連署ニテ第三債務者ニ通知スヘシ
 三 記名ノ社債ヲ提供シタルトキハ適宜ノ方法ニ依リ民法第三百六十五條ニ依リ會社原簿ニ質權設定ノ記入ヲ爲シタル事實ヲ確メ處理スヘシ

四 前三號ノ場合及記名ノ株券ヲ提供シタル場合ニ於テハ尙其ノ賣却及記名書換手續履行ノ委任狀ヲ添附セシムヘシ但シ第三者ヨリ提供シタル場合モ亦之ニ準ス

五 無記名證券ヲ提供シタルトキハ不履行ノ場合ニ於テ適宜處分ヲ認ムル旨ヲ明記シタル書面ヲ徴シ置クヘシ

第三十一條 前二條ニ依リ擔保提供ノ手續ヲ了シタルトキハ擔保物件供託受領證ノ預リ證ヲ交付シ賣渡請求書ニ必要事項ヲ記入シタル上直ニ代金及回送費ノ納入告知書ヲ發シ現品ヲ引渡スト同時ニ現品領收ノ證印ヲ爲サシムヘシ

第三十二條 賣渡代金及回送費ノ金額ニ對シ擔保價額不足スル場合ニ在リテハ分納ノ手續ニ依リ該不足額ヲ納付セシムルコトヲ得

第三十三條 擔保物件ノ全部又ハ一部ノ引換ヲ申出タル場合ニ在リテハ引換請求書ヲ徴シ相當ノ擔保物ヲ提供セシメタル後解除ノ手續ヲ爲スヘシ

第三十四條 据置擔保ノ場合ニ於テ延納期日前代金及回送費ノ一部ヲ分納シ供託ニ係ル擔保物件中下戻ヲ請求スル者アルトキハ擔保物件ノ全部ニ互リテ其ノ價額ヲ調査シ支障ナシト認メタルトキハ分納金額及擔保物下戻額等ヲ記載シタル擔保物下戻請求書ヲ徴シ解除ノ手續ヲ爲スヘシ

第三十五條 鹽買受者納期ニ至リ代金及回送費ヲ完納セサルトキハ擔保物ヲ賣却シ其ノ代金中ヨリ納付スヘキ金額及處分費用ヲ控除シ不足金アルトキハ之ヲ追徴シ過剰金アルトキハ之ヲ還付スヘシ但シ他ニ代金及回送費ノ收入未濟額アルトキハ過剰金アルモ還付スルノ限ニ在ラス

第三十六條 前條擔保物ノ賣却ニ付テハ會計規則第七章物品賣却ノ規定ニ準據スヘシ

第三十七條 擔保物件ハ鹽賣渡ノ都度之カ價額ヲ調査シ其ノ價額ニ著シキ變動アルトキハ之ヲ改算スヘシ

前項調査ノ結果既ニ賣渡シタル鹽代金及回送費延納金額ニ對シ不足アルトキハ速ニ補充ノ手續ヲ爲サシムヘシ但シ其ノ不足ノ分ニ付テハ第三十二條ニ準シ分納セシムルヲ妨ケス

第三十八條 据置擔保ヲ提供セル鹽賣渡請求者ニシテ他ノ專賣支局ヨリ鹽ノ賣渡ヲ受ケムカ爲擔保殘額ノ全部又ハ一部ノ證明ヲ申請セムトスル者アルトキハ第十一號書式甲ニ依リ必要事項ヲ記載シタル擔保殘額證明申請書ヲ提出セシムヘシ但シ賣渡ヲ請求スヘキ專賣支局ハ三箇所以内ヲ限リ申請セシムヘシ

前項ノ申請アリタル場合ニ於テ專賣支局ハ擔保額整理簿ニ照查シ其ノ殘額アルコトヲ確認シタルトキハ第十一號書式乙ノ擔保殘額證明書ヲ交付シ同時ニ第十二號書式ニ依リ其ノ旨ヲ各賣渡專賣支局ニ通知スヘシ

第三十九條 擔保殘額證明書ノ通用期間ハ交付ノ日ヨリ一箇月ヲ限リトス

第四十條 他ノ專賣支局ノ交付シタル擔保殘額證明書ヲ提出シテ鹽ノ賣渡ヲ申請スル者アルトキハ專賣支局ハ擔保殘額證明書ニ必要事項ヲ記入シ專賣支局印ヲ押捺シテ本人ニ交付シ同時ニ第十三號書式ニ依リ擔保殘額證明書ヲ交付シタル專賣支局ニ其ノ旨ヲ通知スヘシ

第四十一條 擔保殘額證明書ニ依リ賣渡シタル鹽ノ延納代金及回送費ヲ納入シタルトキハ擔保額整理簿中收入濟額ニ相當スル擔保價額ノ拂出ヲ爲シ第四十二條ノ場合ヲ除クノ外擔保殘額證明書ニハ適宜代金及回送費領收濟印ヲ押捺シテ本人ニ交付シ同時ニ第十四號書式ニ依リ擔保殘額證明書ヲ交付シタル專賣支局ニ其ノ旨ヲ通知スヘシ

擔保殘額證明書ヲ交付シタル專賣支局ニ於テ前項ノ通知ヲ受ケタルトキハ擔保額整理簿ニ擔保額ノ戻入ヲ爲スヘシ

第四十二條 擔保殘額證明書ノ通用期限到來シタルトキ若ハ期限到來前ト雖擔保殘額ニ相當スル鹽ノ賣渡ヲ爲シタルトキハ擔保殘額證明書ハ之ヲ交付シタル專賣支局ニ返戻セシムヘシ

第四十三條 擔保殘額證明書ニ依リテ鹽ノ賣渡ヲ受ケタル者代金及回送費延納期限内ニ代金及回送費ノ納付ヲ爲ササルトキハ擔保殘額證明書ヲ交付シタル專賣支局ニ擔保權實行ノ委任ヲ爲スヘシ

第四十四條 擔保ヲ提供シ鹽代金及回送費ノ延納ヲ許可シタルモノニ付テハ第三十條ニ依リ徵スル書面ノ外當初賣渡ノ際尙左記ノ事項ヲ明記シタル書面ヲ徵スヘシ

一 擔保物ノ價額ニ不足ヲ生シタリト認メラルルトキハ速ニ追加擔保ヲ提供スヘク擔保物消滅ノ場合モ亦同シ若シ其ノ提供ヲ怠リタルトキハ直ニ代金及回送費ノ完納ヲ爲スヘク

二 滯納ノ爲擔保物件ノ處分ヲ受クル場合ニ於テ擔保物ノ賣却代金カ處分費用、代金及回送費ニ對シ不足スルトキハ其ノ不足額ニ付テハ追徴ノ命ニ從ヒ直ニ之ヲ納付スヘク又納期限ノ到來セサル代金及回送費アルトキハ期限ニ拘ラス徴收セラルルモ異議ナキコト

三 代金及回送費ヲ納付セサル場合ニ於テハ擔保價額ニ餘カアルモ鹽ノ賣渡ヲ中止セラレ異議ナキコト

第四十五條 專賣鹽特別定價賣渡及交付金下付規則第五條ニ依ル擔保ニ關シテハ第二十九條乃至第四十四條ノ規定ヲ準用ス

第四十六條 特別定價ヲ以テ鹽ノ賣渡ヲ請求スル者アルトキハ外國ニ輸出スルモノニ在リテハ輸出港輸出先ヲ鹽專賣法ヲ施行セサル地ニ移出スルモノニ在リテハ移出港、移出先ヲ鹽酸、曹達、硫酸、曹達、晒粉、石鹼製造用肥料、選種、家畜用、獸皮保存用、鑛業用ニ使用スルモノニ在リテハ其ノ用途、使用場所、變性方法、變性年月日ヲ、鮭、鱒、鱈、鯡、鰯、鯨、鰔、鰯、鰔ノ鹽藏用ニ使用スルモノニ在リテハ其ノ用途、使用場所、鹽專賣法施行地外ニ於テ使用スルトキハ出漁地名、出港地名ヲモテ、一回一萬斤以上ノ賣渡請求ニ付テハ其ノ旨ヲ第十號書式鹽賣渡請求書ノ摘要欄ニ記入スヘシ

第四十七條 鮭、鱒、鱈、鰔、鰯ノ鹽藏用ニ使用スル爲特別定價ヲ以テ鹽ノ賣渡ヲ受ケタル者鹽使用濟證明ノ申請ヲ爲サムトスルトキハ第十五號書式甲ノ申請書ヲ提出セシメ其ノ漁獲物ヲ検査シ同號書式乙ノ鹽使用濟證明書ヲ交付シ之ト同時ニ同號書式丙ニ依リ其ノ旨ヲ賣渡專賣支局ニ通知スヘシ

第四十八條 鮭、鱒、鱈、鰔、鰯、鯨、鰔、鰯ノ鹽藏用ニ使用スル爲特別定價ヲ以テ鹽ノ賣渡ヲ受ケタル者其ノ未使用鹽ニ付承認ヲ申請スルトキハ第十六號書式甲ニ依リ買受年月日、數量、賣渡專賣支局

名、使用ノ年月日、數量場所、未使用鹽ノ數量及事由ヲ記載シタル未使用鹽承認申請書ヲ提出セシメ鹽賣渡通知書及鹽使用濟證明書ニ照査シ其ノ未使用鹽ヲ檢査シ同號書式乙ノ未使用鹽證明書ヲ交付シ之ト同時ニ同號書式丙ニ依リ其ノ旨ヲ賣渡專賣支局ニ通知スヘシ

第四十九條 特別定價ヲ以テ鹽ノ賣渡ヲ受ケタル者賣渡請求書ニ記載シタル目的變更ノ申請ヲ爲ストキハ第十七號書式甲ニ依リ特別定價鹽目的變更申請書ヲ提出セシメ同號書式乙ニ依リ許否ノ指令ヲ爲シ其ノ旨ヲ申請書ニ記入スヘシ

第五十條 特別定價ヲ以テ鹽ノ賣渡ヲ爲シタルトキハ第十八號書式ニ依リ外國ニ輸出スルモノニ在リテハ輸出港稅關ニ鹽專賣法ヲ施行セサル地ニ移出スルモノニ在リテハ移出港所轄專賣支局ニ、鮭、鱒、鱈、鯨、臘、豚獸ノ鹽藏用ニ使用スルモノニ在リテハ鹽藏地所轄專賣支局ニ賣渡ノ通知ヲ爲スヘシ但シ鹽專賣法施行地外ニ於テ鹽藏スルモノニ在リテハ出港地所轄專賣支局ニ通知スヘシ

特別定價ヲ以テ賣渡シタル鹽ノ目的變更ヲ許可シ又ハ輸出港、輸出先、移出港、移出先、使用場所、出漁船名、出港地名ノ變更申告アリタルトキハ前項ニ準シ之カ通知ヲ爲スヘシ

第五十一條 鹽ノ亡失、棄却、標本用拂出等ノ雜拂ヲ爲ストキハ第十九號書式ノ拂出票ヲ作成シ必要事項ヲ記入シ拂出ノ手續ヲ爲スヘシ

前項拂出票ニハ亡失、棄却、標本用拂出其ノ他雜拂ノ區分ヲ摘要欄ニ記入シ歐米鹽、關東州鹽又ハ臺灣鹽ニ係ルトキハ其ノ區分ヲモ記入スヘシ

第六章 指定引渡

第五十二條 鹽專賣法施行細則第十三條ニ依ル指定引渡ハ鹽ノ納付ニ甚シキ不便アル場合ニ限り稟請ノ上之ヲ定メ當該鹽製造者ニ通知シ置クヘシ

第五十三條 前條ノ通知ヲ爲シタルトキハ豫メ鹽元賣捌人中ヨリ其ノ製造者ノ製造シタル鹽ヲ引取ルヘキ者ヲ定メ專賣支局ノ通知ニ依リ直ニ鹽ノ引取ヲ爲スヘキコトヲ承諾セシメ置クヘシ

第五十四條 第五十二條ニ該當スル鹽製造者鹽專賣法施行細則第十三條ニ依リ鹽ノ製造高ヲ申告シタルトキハ相當ノ時期ニ於テ前條ニ依リ定メタル引取人ニ通知シ專賣官吏ト共ニ引

渡場所ニ臨マシメ鹽ノ引取ヲ爲サシムヘシ

第五十五條 前條ニ依リ專賣官吏ヲ出張セシメムトスルトキハ第二十號書式ノ鹽引渡命令書ニ必要事項ヲ記入シ之ヲ携帶セシムヘシ

第五十六條 專賣官吏引渡場所ニ臨ミタルトキハ鹽ノ秤量、鑑定ヲ爲シ必要事項ヲ引渡命令書ニ記入シ鹽製造者ニ示シテ異議ノ有無ヲ質スヘシ

第五十七條 鹽製造者前條ノ鑑定ニ異議ナキトキハ專賣官吏ハ鹽製造者ニ對シテハ現品ノ引渡ヲ命シ之ニ賠償金ヲ交付シテ引渡命令書ニ指定引渡年月日ヲ記入シ現金領收ノ證印ヲ爲サシムルト同時ニ賣渡金額ヲ引渡命令書ニ記入シ引取人ニ對シテハ鹽領收ノ證印ヲ爲サシメ賣渡金額ノ納入及現品ノ引取ヲ完了セシムヘシ

第五十八條 專賣官吏引渡命令ヲ終リタルトキハ專賣支局長ニ復命シ引渡命令書ニ其ノ承認ヲ受クヘシ

第五十九條 專賣支局所在地外ニ於テ鹽專賣法第三十四條ノ收納又ハ沒收其ノ他ノ雜受ヲ爲スヘキ場合ニ在リテハ本章規定ノ手續ヲ準用スルコトヲ得

第七章 鑑定

第六十條 鹽ノ鑑定ヲ爲ス場合ニ於テハ可檢鹽ヲ能ク混合シタル上相當ノ量ヲ採リ可檢物ト爲スヘシ但シ同一製造者ノ納付セムトスル包裝鹽ニシテ品質類似セルトキハ收納一件毎

二 同一包裝中ヨリ二箇以上ヲ摘出シ其ノ各包裝ヨリ一定量ヲ採リ相混合シテ可檢物ト爲ス
 第六十一條 鹽ノ鑑定ハ其ノ乾濕色澤夾雜物ノ多少等ヲ查察シ標本ニ比準シテ之ヲ行フヘシ
 第六十二條 前條ノ方法ニ依リ鹽ノ等級ヲ定メ難キトキハ左ノ方法ニ依リ分析試驗ヲ行ヒ其
 ノ等級ヲ定ムヘシ

一 五十瓦ノ可檢鹽ヲ蒸餾水ニ溶解シ五百立方センチメートルトナシ之ヲ濾過スヘシ

二 第一號ノ溶液百立方センチメートルヲ採リ約五瓦ノ炭酸重土ヲ加ヘ約十五分間煮沸シ
 後蒸餾水ヲ加ヘテ百瓦トナシ之ヲ濾過シタル後其ノ濾液五十瓦ヲ秤取シ二分ノ一定規
 炭酸亞爾加里十立方センチメートルヲ加ヘ約十五分間煮沸シ後二分ノ一定規苛性亞爾
 加里十立方センチメートルヲ加ヘ更ニ蒸餾水ヲ加ヘ百瓦トナシテ濾過シ其ノ濾液八十
 瓦ヲ秤取シ之ニメチールオレンヂ液ヲ加ヘテ標示藥トナシ二分ノ一定規鹽酸液ヲ以テ
 過剩ノ亞爾加里ヲ逆測シ亞爾加里金屬以外ノ金屬ト化合シタル鹽素ノ量ヲ算出スヘシ

三 可檢鹽ヲ以テ適度ノ濃度ヲ有スル鹽液ヲ作り之ニ一定量コバルト液硝酸コバルト三十

分ヲ蒸餾水六十分ニ溶解シタル液ニ亞硝酸曹達五十分ヲ蒸餾水百分ニ溶解シタル液ヲ
 加ヘ更ニ冰醋酸十分ヲ加ヘテ攪拌シ一晝夜間放置シテ得タル上澄液ヲ加ヘ一定時間内
 於テ黃色沈澱ノ分離スル状態ニ依リ加里ヲ檢定シ之ニ化合シタル鹽素ノ量ヲ算出ス

四 第一號ノ溶液二十立方センチメートルヲ取リ蒸餾水ヲ加ヘテ二百立方センチメートル
 トナシ其ノ二十五立方センチメートルヲ分取シ格魯謨酸加里液ヲ標示藥トナシ十分ノ

一定規硝酸銀液ヲ以テ總鹽素量ヲ檢定スヘシ

五 可檢鹽十瓦ヲ攝氏百三十五度乃至百四十度ニ於テ一時間熱シ其ノ減量ヲ以テ水分トナ

六 第二號及第三號ニ依リテ檢定シタル各鹽素量ノ和ヲ第四號ニ依リテ得タル總鹽素量ヨ

リ減シ其ノ殘數ヲ以テ曹達ト化合シタル鹽素トシ鹽化曹達ノ量ヲ算出スヘシ

第五號ニ依リ秤定シタル水分ノ量ト本號ニ於テ算定シタル鹽化曹達ノ量トノ和ヲ百ヨ

リ減シ其ノ殘數ヲ以テ夾雜物ノ量トナスヘシ

第六十三條 再鑑定ヲ求ムル者アリタルトキハ前條ノ方法ニ依リ分析試驗ヲ行ヒ鑑定書ヲ作

成スヘシ再鑑定ノ申立人ニハ前項ノ試驗ニ立會スルコトヲ得ル旨ヲ告ケ請求アルトキハ立

會セシムヘシ

第六十四條 賣專支局長ハ第二十一號書式ニ依リ再鑑定決定書ヲ作成シ之ヲ再鑑定申立人ニ

交付スヘシ

第八章 追徴及交付金

第六十五條 專賣鹽特別定價賣渡及交付金下付規則ニ依リ鹽代金ノ追徴ヲ爲スヘキ場合ニ於

テ其ノ目的變更許可ニ係ルモノニ在リテハ其ノ許可書ト共ニ追徴金納入告知書ヲ發シ其ノ

他ノ場合ニ於テハ追徴ヲ爲スヘキ事由ヲ記載シタル書面ヲ納入告知書ニ添附シ送付スヘシ

第六十六條 鹽專賣法第十八條又ハ專賣鹽特別定價賣渡及交付金下付規則第一條ノ二ニ依リ

賣渡ヲ受ケタル鹽ヲ鹽酸、曹達、硫酸、曹達、晒粉、石鹼製造用、獸皮保存用、鑛業用ニ使用シ交付金ノ

下付ヲ請求スルモノアルトキハ第二十二號書式ノ請求事項欄ニ其ノ用途、使用ノ場所、數量及

使用年月日ヲ記載シタル交付金下付請求書ニ鹽使用證明書若ハ鹽變性證明書ヲ添附シテ提

出セシムヘシ

第六十七條 前條ニ依リ交付金下付請求書ノ提出アリタルトキハ證明書類ノ調査ヲ爲シ交付

金額ヲ算出シテ之ヲ請求書ニ記入シ請求者ヲシテ交付金領收證印ヲ爲サシメ仕拂命令書ヲ

交付スヘシ

第六十八條 鹽專賣法第十八條又ハ專賣鹽特別定價賣渡及交付金下付規則第一條ノ二ニ依リ賣渡ヲ受ケタル鹽ヲ鹽酸、曹達、硫酸、曹達、晒粉、石鹼製造用、獸皮保存用、鑛業用ニ使用スル爲鹽使用證明書ノ交付ヲ請求スル者アルトキハ第二十三號書式甲ニ依リ其用途、使用ノ數量、場所及使用年月日ヲ記入シタル使用證明申請書ヲ提出ヒシメ鹽ノ使用ニ付相當ノ監視ヲ施シ使用ノ事實ヲ確認シテ同號書式乙ノ使用證明書ヲ交付スヘシ

鹽變性證明書ノ交付ヲ請求スル者アルトキハ第二十四號書式甲ニ依ル鹽變性證明申請書ヲ提出ヒシメ鹽ノ變性ヲ施シ同號書式乙ノ鹽變性證明書ヲ交付スヘシ

第六十九條 鹽專賣法第十八條又ハ專賣鹽特別定價賣渡及交付金下付規則第一條ノ二ニ依リ賣渡ヲ受ケタル鹽ヲ鮭、鱒、鯨、臘、豚獸ノ鹽藏ニ使用シ交付金ノ下付ヲ請求スル者アルトキハ第二十二號書式ノ請求事項欄ニ鹽藏物ノ種類、數量、漁獲場所、鹽藏場所、鹽藏年月日、漁獲物ノ移出先ヲ記載シタル交付金下付請求書ヲ提出ヒシメ検査地ヲ指定シテ鹽藏物又ハ殘存鹽ノ検査ヲ爲シ第六十七條ニ依リ交付金下付ノ手續ヲ爲スヘシ

遠洋又ハ外國若ハ外國ノ沿海ニ於テ漁獲ヲ爲ス者ノ出漁前ニ提出スヘキ申告書ハ第二十五號書式ニ依ラシムヘシ

第九章 帳簿及報告

第七十條 專賣支局ニ於テハ左ノ帳簿ヲ設備スヘシ

一 鹽製造許可臺帳 第二十六號書式

二 鹹水製造許可臺帳 同

三 鹽製造高臺帳 第二十七號書式

四 鹽輸入高臺帳 第二十八號書式

五 鹽移入高臺帳

第二十九號書式

六 鹽賣渡簿(甲)

第三十號書式

七 鹽賣渡簿(乙)

同

八 特別用途鹽賣渡整理簿

第三十一號書式

九 擔保額整理簿

第三十二號書式

前各項ニ規定セル帳簿ノ外補助簿ヲ設ケテ整理スルヲ便トスル場合ニ於テハ適宜之ヲ定メ
本局ニ申報スヘシ

第七十一條 鹽製造許可臺帳及鹹水製造許可臺帳ハ鹽又ハ鹹水ノ製造ニ關スル願届ニ依リ記
入スヘシ鹽又ハ鹹水製造ノ廢止若ハ製造許可ノ取消アリタルトキハ鹽製造許可臺帳又ハ鹹
水製造許可臺帳ノ削除ヲ爲スヘシ

第七十二條 鹽製造高臺帳ハ鹽納付書鹽引渡命令書自家用鹽申告損害申告其ノ他再製鹽製造
高申告書等ニ依リ記入スヘシ

第七十三條 鹽輸入高臺帳及鹽移入高臺帳ハ鹽輸入命令書鹽輸入票及鹽移入(輸入)申告書等ニ
依リ記入スヘシ

第七十四條 鹽賣渡簿ハ鹽賣渡請求書及鹽指定引渡命令書ニ依リ記入スヘシ

第七十五條 特別用途鹽賣渡整理簿ハ鹽賣渡請求書其ノ他ノ關係書類ニ依リ記入スヘシ

第七十六條 擔保額整理簿ハ鹽賣渡請求書擔保殘額證明書並代金及回送費徵收書類ニ依リ記
入スヘシ

第七十七條 專賣支局ハ鹽製造許可臺帳及製造許可ニ關スル書類ニ依リ毎年四月一日及十月
一日現在ヲ以テ第三十三號書式ノ鹽製造許可現在表ヲ作成スヘシ

第七十八條 專賣支局ハ第三十四號書式ニ依リ毎年一月翌年度内ニ於ケル鹽生產見込高表ヲ

作成スヘシ

第七十九條 專賣支局ハ鹽製造高臺帳ニ依リ毎月末ニ於テ第三十五號書式ノ鹽製造高表第三十六號書式ノ鹽等級別收納高表及第三十七號書式ノ鹽包裝別收納高表ヲ作成スヘシ

第八十條 專賣支局ハ鹽輸入高臺帳又ハ鹽移入高臺帳ニ依リ毎月末ニ於テ第三十八號書式ノ輸入高表及第三十九號書式ノ鹽移入高表ヲ作成スヘシ

第八十一條 專賣支局ハ鹽賣渡簿ニ依リ毎月末ニ於テ第四十號書式ノ鹽賣渡高表ヲ作成スヘシ

第八十二條 專賣支局ハ鹽賣渡請求書交付金下付請求書及鹽代金追徴ニ關スル書類等ニ依リ毎月末ニ於テ第四十一號書式ノ特別定價鹽賣渡高表及第四十二號書式ノ交付金追徴金額表ヲ作成スヘシ

第八十三條 專賣支局ハ擔保額整理簿ニ依リ毎月末ニ於テ第四十三號書式ノ鹽延納代金回送費及擔保額表ヲ作成スヘシ

第八十四條 專賣支局ハ鹽賣捌規則第十七條第一項ニ依リ鹽元賣捌人ヨリ提出スル鹽受拂月計表ニ依リ第四十四號書式ノ鹽元賣捌人鹽受拂月計報告表ヲ作成スヘシ

第八十五條 本章規定ノ調査表ニシテ累計ヲ掲クヘキモノハ毎年四月ヨリ始メ翌年三月ニ終ルモノトス

第八十六條 本章規定ノ調査表ハ特ニ期限ヲ定メタルモノノ外翌月十日迄ニ發送シ本局ニ報告スヘシ專賣支局出張所ニ於テ作成シタル報告表ハ專賣支局ニテ之カ總括ヲ爲シ翌月十日迄ニ發送スヘシ但シ回送鹽ノミノ販賣事務ヲ取扱フ出張所ハ其ノ作成シタル報告表中第四十二號書式交付金及追徴金額表ヲ除クノ外直接本局ニ提出スヘシ